部隊低適用な目標さらて美、米、 前ち日本代表部は最悪関係類の無 前ち日本代表部は最悪関係類の無 が表示というにおいるに至った であるとは、米、

意思は無い

わが深井代表の説明

北鐵賣却交涉露代表入京。

技術問題小委員会でわが深井代表一第三

財動をの通貨金融委員會聚二位人 ・ 第三連に入った經濟館諭は經濟、 第三連に入った經濟館諭は經濟、 第二連に入った經濟館諭は經濟、

のめりか丸船客

ふのは愛飲家りも

十六日發|通1本日

各委員會開會

制脈除に関する件が利脈を関する件が

の「日本暗聴賞金供給」を指すの「

後の奴は誰かさ見れば歐洲の奥

佛資本家は東支線建設に際し露

る態に概に関し権利を留さの一種の注意を喚起する所あった。 いちのお針を構取するさ 以て何等姿称を資ふべき就にあら はつかの方針を構取するさ はて何等姿称を資ふべき就にあら はでからかにも右倉具を終いる できな しょう しょう しょう しょう しょう かいしょう はい かい こう かい こう ない こう かい こう ない こう ない

で 「東京二十七日餐園道」東京親日 にて問題の北溝籔路が震ロシア帝 は昨日の夕代並に今日の報代にお

密約を暴露

英蘇通商復活交涉

北鐵建設露清

間は電機解析の常日フ 列門が如何なる態度を

支出と、其後巨額の同級社債に 支出と、其後巨額の同級社債に 交渉開始に當り本大使は此處に 不債権者の有する権利に關し務 不信権者の有する権利に関し務

融議取極めに一低する方針に決定 慶野についてはソ滿厢國代表間の 務電局さしては取合はず、これが

務當局さしては取合はず、こ重れて権利留保の申入れある

77. 未 銷 人行賽 於代喜本欄 人輔網 盛武 村本 人輔印 地番一冊則圖公東市連大 試報日洗滿社會式株所行費

版白組織

## 版向概念

## 所版製田保久

## 白鳥敏夫公使

### 限議決定事項 諾抹芬駐剳兼勤 | 採國フインランド國駐割

### 共同經營權 代償支嫌に 北鐵商議の主要題 業務協定は主題とせず の譲渡と 協定

保管されて居るものであるさいふものはワシントンの米國務省内に

語でその最も注目すべき」語でその最も注目すべきのを取譲し、全文は僅かつてゐるが、全文は僅かつてゐるが、全文は僅かのを対策者の。

且つその兵站集散を確保のため、監に接到する事で容易なららめ、は第四條で清國政府はロシア國

## 安員會構成

式文書が蘇浦兩國代表者間に調印か見る等で、議渡後の北鉄と蘇聯級道間のトランジット其他架務協定等は右院諭において主題と

權利を留保

甲佐鈴木真一様氏を加へて組織委員會を構成したが、有委員會は本會議さ並行或は単猿に本交渉の基礎に時式會見で藝満種園より極東部長カズロフスキー、大機外交次長なそれた「遺伝頭に韓越徴さして之に呼正式會見で藝満種園 1 急々二十八日より正武敵議に入ることになった北郷護波突渉の圓満なる職事進行と

が外務當局取合はず はて常時寒清層園の秘密條紋の一大変によるが、ウッド氏の筆になる事へ棚じ、常時の総のでは、一点に変清を表が、などを要表談紙であるが、ウッド氏の筆になる報道を表げて居るが、ウッド氏の筆になる報道を表げてあるが、ウッド氏の筆になる報道を表げている。 昨日由持護を行ふものこ見られる「職来局第一課長西看官及び国軍 一般米屋第一番長西春彦及の陸東でき連絡のため、二十六日の第一

いいしてして公認された唯一の もればこの機會に騰清を約の公 はない、ウッド氏の継ずるこころ (新京電話) 関東軍隊下各兵職長 をならた、なら、一方所警に手中十時より軍引 をならた、なら、一方所警に大会職職を をならた、ならに一方所警に大会職職を に修職及が用兵に職でる事際を ならた、なら正午一先つ会議を が切り午後一時よりは各兵職長人 で随行者を突へて軍司会領に野ら部下 大きなられたが、先 をなられたが、先 をなられたが、先 をなられたが、先 に手順力をなられたが、先 ので随行者を突へて軍司会領といる事業 職にを のでした。 ので

兵團長記者團會見

【新京電話】兵隊長會議出席の為 當た得ない、遠隔且の不便な地蘇國側の國際法違反呼ばばりは 当し外務電局は左の如き意一十七日發園通】蘇園側の 蘇聯の抗議と我

領海問

議書手交

▲水津佐比重氏(北平公使館附武官)二十七日出帆天津丸で無燕 本スレバツク氏(タス通信社員) 同上 同上

窓行上遺憾なきな期でる管である。 の監督の下に置くこと、するも、 を改正して離开感信房長を内務局と を改正して離开感信房長を内務局と を改正して離开感信房長を内務局と であるため、 りであるため、 を表記では、 を表記では、 を表記であるため、 を表記であるため、 を表記であるため、 を表記では、 を表記では、 を表記でいる。 を表記であるため、 を表記であるため、 を表記であるため、 を表記であるため、 を表記である。 を表記でする。 を表記でる。 を表記でする。 を表記でる。 を表記でする。 をまここと。 を表記でする。 を表記でする。 を表記でする。 を表記です。 を表記でする。 を表記でする。 を表記です。

區長會議 ▲高山宗壽氏(滿線社員)內地各主要淺層視察のため二十七日出 主要淺層視察のため二十七日出 出發 出發

氏は二十六日大田

外移人民委員長代

氏は二十六日葵属通】リト「おいてサイモン外梱を会見、メト「釋放、英ソ通酬復気問題につき正ン二十六日菱属通】リト「おいてサイモン外梱を会見、メト「釋放、英ソ通酬復気問題につき正

兩國代表間に正式開始

か代表個別的交

關稅障壁の撤廢に關し

一般大綱心決定し然る後各相手一般大綱心決定し然る後各相手

期待薄特使乘込に

八日午後四時中より市会議場におれて區長会議を開きたの如き指示ののままでののままで、

市役所ではその総つなぎ、タャニ十七十四回市會で推薦、決定を見たが大連市五十七名の降最は過般の第

附議事項

米代表部警告

八及銅民軟護事務に關す

方法

本も歩く低しい。 神人役の日 海、蘇麻家の間に「北線八」の 場 並べる奴がある。 その仲人役相手に「ありや俺一 のであったが、それでも、家山、一の細かに擦棄して居るうちに、大第 を

能まで引き上げることの必要な感 をは、兎に角、一種も時く、配 使は、兎に角、一種も時く、配

がもある。何れら筋違い。 をも言分がある」では縁をつける。 上げやうちやないか。もう大振鮮 がなかった。 ので、脚定するより仕方

大浦に着いて、財政で代理店に行って見ると、廃館かち纏って来た 五、六通の書館の中にまじつて、 一通の書館の中にまじつて、 上げた方がよろこいかも知れませ 大油の製品を も触らないでせうから、一應引き一般して見たさころで、大したこと「さやうでございますれ。この上 その電信は、一昨日郷つたので

「東京二十七日發國通過監に 東京三十七日發國通過監に 東京三十七日發國通過監に 東京三十七日の際語において 東京三十七日出帆天津丸で解析 東京三十七日の 東京三十七

通信會社に伴ふ 官制案圓滿解決 遞相の譲歩により

ルに投稿した本天後整備司金百十二十六月夜米連起ケ浦ヤマトホテ **十司令官视察** 

線兵團長會議

けさ十時軍司令官々邸に開き

日部隊の現狀を報

官民合同志(際の大 を揺ってきる。 び各無長を除るさ び各無長を除るさ である。

め鎌て来京中の第一線各兵閣長並『新京電話』兵閣長會議出席のた

太刀風の行動は

自衛權行使

兵團長招待

例のデップリ肥つた身體が背膜服 審議の管で離述する根域の將見送りのため り午後二十七日のうすりい丸 午前甲は

大きさを知ったのだ。 大きさを知ったのだ。 無識、これらの下駆には、それを でである苦だった。 であったが、しから、この薬大なであったが、しから、この薬とは他へるわけ

つた。

が襲って来た。彼は、失って見て、流布の後にも、深い深い郷望さ、流布の後にも、深い深い郷望 自分の持つてゐたものい

滿鐵重役會議

泂

武 夜

自主 軍 歌像、迎と歌大に書かれてあった。

「大道な歌目の丸の族を撒説し、である、聖瀬の町へ入るさ、一き歌目へも追黙前進を敬行した、それ歌目へも追黙前進を敬行した、それ歌目へも追黙前進を敬行した、それ歌に、大声ない、という意楽の歌水を歌迎する共像のである、聖瀬の町へ入るさ、一きま田へき追黙前進を敬行した。それ歌は、「ある、聖瀬の町へ入るさ、一きま田へき追黙前進を敬行した。それ歌は、「なから意楽の歌水を歌迎する共像のできる。」

「大道な歌目の丸の族を撒説し、」、「女と歌大に書かれてあった。

(126)

舟

(世)

▲久保田久晴大佐(製港部参謀長) △岩井織吉氏(闢東騰警部)同上

◆安藤榮城氏(同参謀)同上

(東大教授文學博士)

計解戶支店支配人)

上解之友 五十錢 静田

達のプロセスを説明した映画「新洲関建國から今日に至るまでの養 滿級弘法保が最近の製作になる滿

のになる

裸女四十名

正正 「本天電話」 整海沿線の駅間の車では七月五日から約二週間の駅では大成がを貼めて無路機関ででは七月五日から約二週間の駅定にかがまるの機成方法は前さ同様確認を表現したがその機成方法は前さ同様確認を表現したがその機成方法は前さ同様確認を表現したができる。

天氣

予

奉山線慰安車

最の路めかや、夏藩圏の福引景品 角伊勢原要具店は二十四日より謝 伊勢屋の模出し、漢述町伊勢同

び出す

『滿洲國の全貌』

大連中央公園の草原から現れた母

型な出述へがあった、男子等は直 を作べた事人際、各學校生徒等多數機 ので、男子等は直 ので、男子等は直 ので、男子等は直 ので、男子等は直 ので、男子等は直 ので、男子等は直

初か京 期間域が の 日を関い

母子怪死體は

開始してゐる

心中と確定

夫の愛を失ひ悲觀

吉林の實母へ遺書を送る

名残か新京、紫天、大連各地に情に窓交替務機關長税域低回郎少料に変形を機関長税域低回郎少料

ってるたのは人目なひいた、熊濱

虚弱兒童の

夏期聚落

校相、下中郷三郎、滿川龍太郎、 一十六日午後五時より日比谷公舎 「本大なを育式を果行した永井

柳樹屯で開く

の學生連交々起つて東亞問題に

リタヤの献サラへ磐城町モ

STINGS

日より十五日間づ、二世の影線児童のため來る七

分さしてはもつさ居って及び氷い間色々御世話になった。

消した、被塩少粉は築が、二十七日出帆うす

H

織された東大教授画内宏博士を言いので、 一番であるべく組織された東京域の考古學師調査のたりに歌座を

大きな收獲

東大の池内教授歸京

東京城調査に

常二十八歳 職馬先継は〇〇〇〇〇〇殿の僧の 東山が本年四月被領知合さなった

あたので満洲の非常時間 製につ

をであらう、しかし現在の如く燃 をであらう、しかし現在の如く燃 をであらう、しかし現在の如く燃 を変すくない。 などの値下げた除機なくされ、 体験的した。 などは水のので、ことに必 メリカに輸出し先づシカゴの萬國 を装飾のトーキー版三巻さしてア を変する。 を変する。 を変する。 を表してので、 などのので、 などのので、 などのので、 を表してので、 などのので、 などのかで、 などので、 などので、 などので、 などので、 などので、 などのので、 などので、 なで、 などので、 などので、 などので、 などので、 なでで、 などので、 などので、 などので、 などので、

近所の置みで職人で

丸山質別を演野能音は同じく

大 加茂町八番地に居住

奉天青葉町八片熊本縣鹿本郡

②事件は欄来一切の報道を禁止上散砂棒に駅で動調べを行うてゐたが、一酸液を告げる脈形脈鳴生(軍脈)帰せ名連繫の奉天○○○殿より密取せる質園が的武器運搬窃・破天城内蔵兵分除において去る四月十七日以来大添敷を際始した察天住吉則五○○○ 六月二十六日この指載禁止を解いたが本事他の登録は左の如くである

住所 奉天稻葉町七 本籍 佐賀縣小城都東多久村別 上作戦車の悪戦手さらて戦いて居 は三月中間 るま天〇〇新門の深 東亞商舎外交貨 古川 

安さ機関統五種の際 は野し諸州國某軍隊 は野し諸州國某軍隊

の資料の取出らびを戦み同月十三

由関東域にその語

なほ漸級ではサイレント版のタに繋送すること、なつた

**傷隊の本社訪問** 

衛生施設

の改

黄金町居住民が請願

クロー

訴訟提起

職事件餘爐

原因は懲災の掃除不足

は約一萬圓である

歌劇學校の

金請求

請求の民事訴訟 百四十二國

創立發表

争議對策に

野宿中を逮捕

市内三十錢を標榜する

豆自動車愈よ出現

タクシー料金混戦時代來らん

して健かこさいなったものである 滿洲國留學生 原體發見

通知したことと

かで引綱き取調中である 飛事に連捕されたが餘罪ある見

故佐藤氏遺骨

園で野湾してゐるさころを佐々

四後五時正式に登表した、これと共脈解決策さして少女胎駆撃及の射器を二十六日午

、あるレヴュウ野議に獣し獣策を

朝二百餘回と智と一本では、日本の衣

今後は滞洲國の

國際的進出期待

けふ凱旋に際して

板垣征四郎少將語る

の餘地なき事

『仙巻二十六日登園近』 リー・ ・ 一本指導のもこに確々研究を進めて ・ 本指導のもこに確々研究を進めて ・ 一本指導のもこに確々研究を進めて ・ でで、と行つた結果で関いた。

・表連動の前衛さして東亞學生職の前衛さして東亞學生職の前衛さして東亞學生職の前衛 盛大に發會式 東亞學生聯盟

は都下各大學生有法の参加を得て 部總長張燕順氏は敷

を受け直に是ケ浦の自邸に入った が車で来連、令息令戦等の出迎へ 回離養のなめ二十七日午前八時着 山上吉藏氏【東京特體

不意の御來客に 毎日のお食膳に

1 1 1 1 全滿社交ダンス選手權大會 ケツト夜券五枚ごミに投票券一枚減付)
がツト夜券五枚ごミに投票券一枚減付)

だんご \*\*常性屋.其補

映樂館

裏集中の融間金、駄間袋は各方のため本社並びに婦人側によつ 同によって好破機な

滿員御禮

電話四六六八番

|本橋より半丁 土井商店

船株式會社

0

女中さんから 慰問袋の小包

日

淺草の 藤山一郎 獨唱 僕の青 黄昏の戀路 Mina 然える御神火 ミニヤスへ 明三大 花 門門

の盛況!今晩もお早く「偉い評判で初日晝夜満員 **饗?江戸城心中** 

銀台賣之光榮 此一戰

生二十六首朝刊七面揭毅大連取引所 信託株式會社第四十期決算公告中 銀圓勳定負債之部 年八分八厘(新株金二圓二十五 株 主 配 當 一舊株金二圓二十五

忠氏の遺骨は二十七日午前八時着の出井郷道部庶秘縣長等多般關係 ノ誤ニ付訂正ス 年八分八厘(新株金二個二十銭 株 主 配 當(度株金二個二十銭

#7-1-マヨネーズ

張燕卿氏靜養

こうとはアンプレスはこでカタリコをいれるがファイスではではいいして 

贈答 に好適品 揃 大連連鎖街 東代表四一三一番

返品返金自由・古帯道具の舩塚藍線

夏の婦人御子樣服 二割引工。半額特價

紫訓飯事神持の上二十六日午後來連、 議領事館の底出によって返還する事

ける來連

白衣の勇士

オット多く新進小寺 期待されたゲームだ

新京風呂火事

法會議で公判

新京の臨時軍

一院整一権なる境を前三時れた結果、首謀者治田蔵信は軽後に火勢緩然を縫り日浦勝、日城内蔵兵分隊にて撤襲取訓べの火し火勢緩然を縫め日浦勝、日城内蔵兵分隊にて撤襲取訓べの成実よりに十七日年前一時、收録基礎散勢変勢歌隊は四月十七成実よりに十七日年前一時、收録基礎散勢変勢歌隊は四月十七成実よりに対して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現して、一般を表現を表現を表現して、一般を表現して、一般を表現される。

各地温度

(二十七年前十一時)

(二四 新 京 二七十十十年)

七月 二日 迄

イワキ町・電三四

映画『瀧の白糸」観賞會

である特別者障上七十段階下五十四時書「瀧の白糸」観賞會

粧水

面白さうに五郎兵権がわらひ出

やって来ました。それで足りなけれられ云つてゐる中に又二番手が

いいえ、五十

火男三男は、御承知の派り、何千れば、三番手、四番手、勝本の御

も居ります、情な、ひまで困

もあの御隠居の御殿勢なら、

ファン徐雲の名画「画の自和」はいよく、二十六日から本社主催で映樂館で動切されたが、第一日から果然ファン器館、陰上陰下で映樂館で動切されたが、第一日から果然ファン器館、陰上陰下で映樂館で翻立とて鑑察に世界を脱煙せらめた日本海を観を再生した姿態映画の自然に批上映され飛手鳴りもやます観楽の愛園心を表際で語では一般上が上映され飛手鳴りもやます観楽の愛園心を表際で語で放した人でたか子の軸投に満日監督の保護師テクニックの自然に抗したメカホンによって生一本な悲観を真いて魅人の前に舌をかみ切って死んで行く識の自殺の心理に喰ひ入って観楽を泣かせ大好戦を博し察視神に第一夜を終つた

つ持を効薬

消化器疾患

**电兒島鍼灸療院** 

楽覧をふりしばつて、いひつけて

郷五順は小巻で、おしかに云った。

る、ヤマ場は大サーカスの火事場 る、ヤマ場は大サーカスの火事場 る人味験館で上映の「此一殿」は る人味験館で上映の「此一殿」は な人味験館で上映の「此一殿」は

たつた五十人の捕方でかし

て見れば、寧非野郎が一ひわりに「ヤンドウ」を上映「見るには見るが、女房の私にも」ら西洋窓像映鑑さ

果然盛況の

店

商 并 藤 動物元五·結章

瀧の白糸、觀賞會

入江たか子の素晴しい演技

好評沸く映樂館プロ

常、お願本の御次男衆を、あの隱 われは以の捕方ではないさうで、

0

外的

▲物語なアフリカか

らつめ

めえ

から上映する

か

ても好いさ、あの隱居さのが、臓らうさいふ手答だつたのです、萬らうさいふ手答だつたのです、萬のかなければ続して子のではいかなければ続して子のいかないが、

五郎兵衛が開いた。

「緊急だれ、 郎を明わらつてゐる。

「默つて事のなりゆきた見るが好

六年八

一番とから聴った。 一番とから聴った。 をおい話だり」 から聴った。 を持い話だり」 からしから思った。 のり出 高さんの一般で食ひさめたやうな おがひで、舟が出るさころな、お に角で押しよせて來やうさ 地方か勢ぞろひして、

おきんの手から取った手織な、 「そして、この手紙の事は、、 」以をゆすぶって笑った。 鐵五郎はその隣に飛び起きて、

ズム浴衣音樂會

「はい」 おざんは身をもつて引さめた。 してゐるのな

たら、てこでも動きさうになかつ 併し、五郎兵衛が、かう云ひ出し

しのごも情命のかけがへを持つて

山田先生つくる 顔剤

いま評判の

ワリミンこそ夏の美人の墓い様なのです。 一、海川です。そして嗜みです、高山の雪 中に香ゆかしく喉離れる美はしの花ー雲割。 中に香ゆかしく喉離れる美はしの花ー雲割。 でき、美容と治療の終らしい作用ある雲朝草 でき、大田の香では、高山の雪 の含むユキワリ嫌悪でつくられた観光コキ の含むユキワリ嫌悪でつくられた観光コキ

それ

色白く、キメ細かに番はよしサツバリとして

キメ細かに

出し、ソバカスに

近代女性はユキワリミンのたゞ一滴で

有効に即利す X4mexw)

なきものにカルケットに非ず

播磨町五五(幼稚園前)

お器者がス、 醫養食料品の推獎

| 横井建築事務所 正 華 本 士 市紀伊町八五(建建福度二浬) 南紀伊町八五(建建福度二浬)

瀧!瀧! 落下する見事な飛瀑 と反しまこた。見述へる程の美しまび得らる。アファンの特権です。 郷防祭の素的な内容近日養表いた。

間を開いた大 ・ 本のおり、大小

ペロケ

0

暑さ

知らずのホール

16: No 千里を 様見受け 御華客様の御宿泊に副へざる事、間々有るとの一言近來日滿往來頻繁を告げる秋、弊ホテルは滿員の爲 萬全を期してホテル使命の努力に邁進致しますれば 客室を持ち朝にして滿員なるも夕には閑静なるあり 何卒御來駕の曉は御寬ぎ被遊樣御願申上ます 騙り御來滿の御華客樣にも御旅館御變更致す られますが幸にして弊ホテルは九十有餘の 遼東ホ

大地士産に 果實羊羹 鑵 詰 名宅卡瓦力車舗



南京虫、蚤、蝇、 退治には屹度猪印を!! 臭蟲立斃樂粉 0 恐い虫ども、成佛しぬ 大の虫も小の虫も以殺 人の質なら是非が無い

「先生、笑ひ事ちやこざいません (119)作 うるさい。手前なんぞの知つて 出かけてゆくよ」

山蘆江

谷

「可認物便事理三角。

善

あいつ、あたまがお留る

通(日)

「傳右衛門、案門して

近代的化粧水!

お化粧下に

殿方のヒゲリリ後 使ひ

今迄の化粧水とは全然ちがつた魅力のある難効なもつ わが今大評判の顔樹ユキワリミンです の悩みを取り去ります

無賞課題― 、ユキワリミンの版に「ユキワリミン」 「大学のでは最近にあるかに、ユキワリミンの変異を二つの変字が渡つあるかに、ユキワリミンの変異を二つの変字が渡つあるかに、ユキワリミンの変異を二つに右の答と住所氏名及びお求めにはつた店の住所店名及び新聞名とな明記の事に対象とは別した。 「月二十日(富日消印あるものは有効) 登表・同年七十日。 「日本の変は人れの事) 締切一本年六月十日と、常選系務所名共和観報は二日に有効とす送り、 「月三十日(富日消印あるものは有効) 登表・同年七十日。 「日本の変は人れの事) 締切一本年六月十日と、常選系務外名共御買求め店よりお渡し級の変に対しの登場を入り、 「日本の変に対しる。」 「日本の変に、「日に、「日本の変に、「日本の変に、「日本の変に、 有广店品粧化店藥

¥ .50 ¥ 1.00

電22660世

ライ油 も の 印に改定仕候間今後御買求めの節はマー向上に邁進可致候間倍舊の御愛顧の程願上候 尚姉妹品

從來の中人とて此の名稱、商標、繼意匠を今回左記の通り相改め益々品質の

クに御注意の程願上候 落花生サラダ油

ユキワリミン時代來るー

0

|| |©

0

大連大山

で、水工事に全力を載してぬるが、これでは無限に変してある、武昌では既に決議してから職が者を出した、南京珠水工事に全力を載してるが、これでは如何

助費 四萬三 八十七元 四萬三

松原鮮銀

理事

來連豫定

塊高標金安

七〇五百經

糸

一氏(前大連支店) 一氏(前大連支店)

関五十後、大洋九十六圓二十五後 本明銀塊は紅査、孟貴さも八分の 本市三個器に乗せて繰り高狀、為 常市三個器に乗せて繰り高狀、為 常市三個器に乗せて繰り高狀、為 をは日米、米直さも同事、瀬畑九十六 十七圓二十二接五厘、満畑九十六 十七圓二十二接五厘、満畑九十六

本の野支輸出資源に取っても一大 文一昨年以上の大水密に下もなった主義人でゐる矢先、外國品の大 中を演化する揚子活電を が 新び水 外國品の大 の 大 大 外国 品の大 外国 品の大 の 大 大 変 が 大 大 変 が 大 大 変 が 大 大 変 が 大 変 が 大 大 変 が 大 大 変 が 大 大 変 が 大 大 の 大 か 国 品 の 大

元年度に厭する大同二年五、六二

熱河省豫算

長江の氾濫ご

産業界の打撃

延いて我對支貿易にも影響ー

催限 あまりに微彩なため

れらの意味において理事長制は行くことも考慮さるべきであり

大連には七月下旬廻航

新銘◇あった

| 九四 | 限

爲

相場

五風ごな

Ŧi.

類 新東 品 報 ◆ 品 · 豆 新 新 豆 品 郁 ◆ 。 品 · 豆 市 · 引 市 · 引 市 · 引 市

引• 查亞哥 云值引• 九九九四

**容**莫曼克州

海上巡回展覽會

今期記念配當か 創業十周年を期し― の認可が遅れ程下の形然では早くさらその着江は今秋に延引せんささらその着江は今秋に延引せんささらて開東職から無粋は下げな受さらて開東職から無粋は下げな受さらて開東職から無粋は下げな受さらて関東職から無粋は下げな受された大豆油で

けてゐる 代表任

任命

滿銀業績好轉し

鐵

株

(聢り)

相 銨

場

六十八圓三十錢

秦天宗 秦天宗 秦 秦 秦 秦 秦 秦 秦 **独** 

· 豆 湖 油場質 强買以 産 調

◆定期前場(銀建) ◆定期前場(銀建) ★ 豆(配り)單位 限 月 等付 高値 安値 安値 大月末 至10 至10 至00 至 九月末 至130 至10 至10 至 九月末 至130 至10 至10 至

№ 二七九

金票段初

天 九、言

天

問題金 現物 無影

好10

六合成公記紙廠

事業擴張に着る

滿鐘東大氷錢新五 鍍 新新新新新鈔豆品 完

布袋易 品 二九三八〇四〇〇枚枚 枚枚 

液 小 八七十月月月月 限限限 要 限限限 全公公务 会会会付 

#報豆高大 「豆苗大」 「一豆苗大」 「一豆苗大 各地特產發送高 四街三一六三原車車車車車

島農の一大 ば ミト鳥下 市 **举**九四0三話電

リョ日 書映愛性母るな高景のこ 作力の泪濃スイへ・ンレへ 版本行聲養全ロトメ 劇悲のンロデマ 創代時作特活日』創代現作特活日

金 公開

脳四

堅

封切映畵三 とカ 0 世の 中

漢主氏ンゴル・ラベ・氏ウロ・ドンマドエ 第笑爆の漢主氏ンレグラクマ・ータクイゲービグラ装了 - 此名番組!! 石ご別 日迄上映

廿六日",廿錢 RR

二 業株會社 **聞** M ホフ か青春

**石後株役固法** 

巣

切

東京期米 東京期米

第替相場 合留比四分 一時筋直積 三留比四分一 一般筋直積 三留比四分一

當前

當前法借假較株

假取假受商赤滿福滿正振現什地支末。 合期期定 合 取 部

期

の名

返還後の處置如何 順 船渠工 海軍が開放せぬ場合 場

連續値下げ

あるため各方面から注目されてる

配當八分弱

平安の各五百職給船舶に食料報貨

あり 考慮を求むべく決議した事實1

な途げ路路京城に立寄

市場電

(四)

大汽では差詰め修理に困惑

中であるが、者し一般に開放せられ、線要工場が新に建設されんここを 一般的會社の機能の修識等に開放 であるが、者し一般に開放することが出来ないた。 「であるが、者し一般に開放することが出来ないた」といった。 であるが、者し一般に開放することが出来ないた。 「であるが、者し一般に開放することが出来ないた」といった。 であるが、者し一般に開放することが出来ないた。 を表表れれば大冷電局さし、 要認しての本質を具備しその繁栄を であるが、者し一般に開放することが出来ないた。 をの大理艦や今回新に購入せる六 に設置されるものを信ぜられ、 様様である、これと共に一般海連 であるが、者し一般に開放する。 に一般に開放することが出来ないた。 に一般を表表れば大冷電局さし、 要認しての本質を具備しその繁栄を であるが、者し一般に開放する。 を記しての本質を具備しその繁栄を であるが、者し一般に開放する。 を記しての本質を具備しての繁栄を であるが、者し一般に開放する。 を記しての本質を具備しての繁栄を であるが、者し一般に開放する。 を記しての本質を具備しての繁栄を であるが、者し一般に開放する。 を記述の修理にも聴じ得べき であるが、者し一般に開放する。 を記述のを表あれば大冷電局さし、 要認してるる。 鶴立崗炭委任販賣

月六年

輸組聯合會

正式調印終了

先級ドイツ鉄所が飼料格に對する 明織いて歐洲筋の質無接到し常地 生満洲大豆に對する歐洲筋の質 手管のため大連特難市場に於て質 気が変失させたが、一方に於ては 選み、二十五目前場のみでも一萬 これがためにドイツ國内に於ける 八千龍の質號あり、こ、敷目間に で油の根場を記騰せしめた。從の 八千龍の質號あり、こ、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「供令しからり活泼かいこ、敷目間に 質量を搭來し、去る二十三日以來 「機合しからり活泼かい」と、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「供令しからり活泼かい」と、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「供令しからり活泼かい」と、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「供令しからり活泼かい」と、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「供令しからり活泼かい」と、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「機合しからり活泼かい」と、敷目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「機合しからり活泼がい」と、数目間に でドイツ融入の大連見油に對する 「一方」と、大連特別ではこれが

販賣は國際運輸當る

酒精抽出法による

取頭

豆 油 一四三〇 一四三〇 出來高 一萬八千箱 高 梁 二二〇〇 二一九〇 出來高 三車 日和七乘高(二十七日) 二二一〇〇〇枚 八軒

O THEO

◆現物前場〈單位員〉

大学 (大学 ) 大学 (大学 ) 所以 (大学 ) 所以 (大学 ) 元 (大学 )

一五九三一七五一棚

大豆油工場建設

空田善四郎

定期晚合高 (株四日) 定期晚合高 (株四日) 二六六九車 二車 一七車

満鐵會社が寺兒溝に

式書館を以て同

一部可後いよい その認可さ

た関き去る二十三条関き去る二十三条関さる二十三条の輸出は となり大連豆油に関するのでは が、大連豆油に関するのでは が、大連豆油に関するのでは では、おりた。

北濱定期の前場寄は大株八十銭高、 東京短期の東新は一個十台高の 二百圓臺栗せな入れたが當市は氣 配變らず五品は定期延共保合東新 は二十銭安に引け滿鍼新のみ聢り であった

保合開

閑

上、治学校的共自性円出来 「上海二十七日發」アメリカの物 「上海二十七日發」アメリカの物 「上海二十七日發」アメリカの物 「大連筋質氣銀行も安値に に横東筋の利喰質物ありて下げ支 に対連筋質氣銀行も安値に狙って で質いため強くなれず正金百、二 で質いため強くなれず正金百、二 で質の力をしまりで、 の質では、 の質では、 の質では、 の質になり、 の質がありて下げ支 のででいる。 のででいる。 のででいる。 にが、 のででいる。 でいる。 にが、 のででいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 で

!ち打騎一の術忍洋西對線光人殺

師術魔

解決

理事長制に賛意

關係方面で實現を希望

北浦市場の標子なども見ることれ、市内および呼楽線で消費力の方は心配はない、一手販賣の始まるがらう、滞哈中この問題ばながらら、滞哈中この問題ばながら、滞哈中この問題ばながら、からなりにひつからなりになって

が出来なかつたがハルビンは油が出来なかったがハルビンは油が出来なかったがハルビンは油が出来ないので見られてなり本年度の石炭のさ見られてなりな年度の不成のでは、

上高率の新聞税を転課する事に決した。 と高率の新聞税を転課に輸入されて ンピングにより低限に輸入されて と高を観響品その他の外園商品に對け がある。

正月に於ける一ガロン一州 ・ カンリンミの腰電験等の結果本年 ・ 方は依然販電験等の総果本年 ・ 方は依然販電験等の総果本年 ・ 方は依然販電験等の総化さ最 ・ 方は依然販電験等の総化さ最 ・ 方は依然販電験等の総化さ最 ・ 方は依然販電験等の総化さ最 ・ 方は依然販電験等の総化さ最 ・ 方は依然販電験等の総化さ最

一時カスリー港行の管理な期と遠山のからたハルビン融船職合会では今のようにないビン融船職合会では今のようになっている。 島蘇里港行決行 いルビン商船 世代 大連融品取引能記録 日午後三時から五品販引所食品で、第一脚總倉を関きにある。 八分験配)の疾認を繋めたが異語で第一脚總倉を関きに動きが 本省期にた同社利益金成分は 本省期にた同社利益金成分は 本書期でする。 一二(右處分) 本法定積立金五 一二(右處分) 本法定積立金五 一二(右處分) 本法定積立金五 一二(右處分) 本法定積立金五 一二(右處分) 本法定積立金五 一二(右處分) 本法定積立金五 一二(右處分) 本法定積立金五

飼料粕高率關稅から 獨商豆油に買氣

夏枯に珍らしい

活氣

へ 職が問題をお聞こして来天で の川滿官民継談會は、もこへ 意見の変換會であっただけ、こ である。

五三一十十七現 月月月月月日日 棉

第二回 第二日 中

佐藤支配人語る

で期の業績が軽さ十周年記念を機 に記念配常は最早確定的さ見られ 大體さりいふ

おい、性いる。 ない、性いる。 ない、性いない、関連とでする。 ですぐに健康とて予ふやうな工にすぐに健康とて予ふやうな工にするのだ、要がら四十日の長き にするのだ、要がら四十日の長き にするのだ、要がら四十日の長き にするのだ、要がら四十日の長き 

大新東新東新 十八型 170,280 11,280 170,280 11,280 170,280 11,280 170,280 11,280 170,280 11,280 170,280 11,280 170,280 10,280 72,300 10,280 72,300 10,280 72,300 10,280 72,300 72,000 72,000 7

大阪期米 前場引 三空 三空 三三元

代權事务周回丁四訂建沒市建工

替りの五八話電

活 \*

-----の子型津高 -----の子里連伊 女の筋三 娘の色桃 錢 五

れ

サ七日よりニュ

斯 斯 新 新 糸

江戸城心

日

0

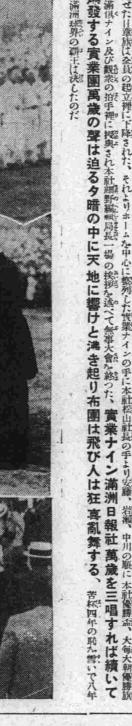
屋根上のフアント

# 實滿定期野球決勝戰

主本催社

氏球艦のプレー 工座を廻つて滿俱五年連勝の夢消え果て、選に實業は臥薪幣 メーンスタンドから外野へ何時果つさり知れの職捷の勝隣、直に諸俱水深、 学、安藤館製刷主教の手によつて苦朗五日間の中に挙えある誇りな趣を駅い得た、勝つた、勝つた、瞬間鯨波の如く 滿洲日報社 萬歳を三唱すれば續いて 滿俱

する實業團萬歳の聲は迫る夕暗の中に天地に響けと沸き起り布團は飛び人は狂喜亂舞する、 苦杯四年の恥た雪いで八年



(まづ一點)

しやれのめす

・レートか右中間に痛烈なニーー1後高目の

◆五回 實業中川三曼左を直球で 技く二疊打に出で無死二疊に走 者な置く好機が迎ふ、野原二個 へ のファウルを打つた2 — 0 後左 翼前に違い二度目の絶好の單打 を放つて中川 長 郷 生 選、 ・ なかって中川 長 郷 生 漫、

で軍成のただ

に固くなり氣味

で、即ち上本は3-2歳りって、即ち上本は3-2歳のファンチに遭過して悠々迫らで、即ち上本は3-2歳のファ、即ち上本は3-2歳り 岩瀬 オポックスに現れるや満似の一フアン「ビッチャー平線平の一フアン「ビッチャー平線平

に至らず減場 怒 濤の ・レートの四球に出たが和田打 トレートの四球に出たが和田打 

へて開きを三い ズゴの田トイド

新語解典機の

より

ち(下)

■勝つ◆優勝正大客

四球に出て京

頃日支交渉を開始

● 「今年の新人を呼ぶ時和戦本 ・ 「今年の新人を呼ぶ時和戦本 ・ 「今年の新人を呼ぶ時和戦本 ・ 「です、その裏には残論岩瀬君の一型 ・ 「です、その裏には残論岩瀬君の一型 ・ 「です。 ・ 「です。

東電野の佐久藤繁徳におき、日支寮殿羅定取立後の日支藤園の全蔵院羅崎に並力を、かかりが外称首脇部はいつまでも賦米を中心とする食験外突、園際臨調主義にのみ鑑かりが外称首脇部はいつまでも賦米を中心とする食験外突、園際臨調主義にのみ鑑かりが外称首脇部はいつまでも賦米を中心とする食験外突、園際臨調主義にのみ鑑かりが外称首脇部はいつまでも賦米を中心とする食験外突、園際臨調主義にのみ鑑がの外突方針は平和保融総線を各國と傷所に総結するほか園際臨調主義にのみに、経験の外突方針は平和保融総線を各國と傷所に総結するほか園際企識主義にのみ

内容見本無代進呈後 實 用簿記會計講座 立成戦停支日(二) レフンイ本日(四) 交斷濟經印日(六) な親知瀬瀬 の行う

下財 石幸

替設 

力作の論 半期景氣®動 說欄新

ルしてこれで

で記述し、無死三二輩に本 で死ぬ時野原好く本 で死ぬ時野原好く本 で死ぬ時野原好く本

兩軍選手成績表

順位は打撃率に依る但じ最高打數半數以下の

ものは探らす

いので特徴後の英官逸ではこの點がな数から注目されるやうな議事がな変員會の地味な寒門詩談に入り一

日

めず、窓ろ側安のために貿易上

日本の現在金貨は四億国に過ぎ

英當局聲明書を發表

員會貨

米委員力氏主張

さる野自の修復のでは、 できる野自の下に保護のおりのは一般では、 できる野自の下に保護のおりません。 できる野自の下に保護のおりになって、 できる野自の下に保護のおりになって、 できる野自の下に保護のおりになって、 できるのは、 できるのは

上書記官長の手段の手段

韓害階氏語る

単見 が変、理解の外域、単解の外域、単解の外域、単解の外域、単解の外域、単解の外域、単原の外域、単原の外域、対象の対象の外域、対象、対象の外域、対象の対象のが、対域、対象の外域、対象の外域、対象の外域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対域、対象の対 注ぐべく研究を

人氣變らず ◆定期後場(単位長) 新付高値安値大引 新付高値安値大引 新付高値安値大引 新近10所型10所の10元の 出來高期近百八十七点園 ◆現物後場(単位長) 一時中 1至300 | 1 二時中 1 三330 | 1 二時中 1 三330 | 1

二二二後 三二二 三三七五 四四五五 五品ビル三階八號

ニーニー 一二三五四 八二三五四 八二三五四 八二三五四 二二二後場引 九〇七 殿吾平椿油 かどや油舗 連続街心機構画 飜譯、通譯並に外人交渉事件

經濟會議委員會は 具體的成果に到達 なることを追張した 物質は単に通貨に関する人賃策 でこれが引き上げる事は出來ない、債務の質響を軽減するため に債権、債務関係を整理するこ うても余は支拂能力ある債務者 の債務不履行乃主債務を切り下

報告し骨日取通療問題に闘する交響をし骨日取通療問題に強すの経済を利益がありられて居ることで表がありられて居ることでは、外継より北級衛星で表着の

世間 前黒龍江谷長韓忠隆氏は二十五日 を全州在住日 南東龍 でを受けて新市街巡 関手氏別駅の では「入り漕獲中であるが、二十七日午後往訪の記者に語る 建岡以来日夜國務に忙殺されたが、二十 であこさも再三で、それに郷里 するこさも再三で、それに郷里 するこさも再三で、それに郷里 であるが、二十 に対するにも再三で、それに郷里 であることも再三で、それに郷里 であることも再三で、それに郷里

人作業能力一日平均一 で、機略の外突が過ぎ去った事にさる響もあるまい▲戦解の外突が過ぎ去った事にさる響は恐ちく今に始まった事にさる響もあるまい▲戦解の原因しにある事は恐ちく今に始まった事にさる響もあるまい▲戦解の原因しにある事は恐ちく今に始まった事にある。世能し無難の原因した。

亦同様の態度を採らざるた得な 最善の不況克服策 債務整理と物價引 一 金本位物確立 ― 滿洲の金本 金本位恢復の努力が、 日滿雨

ものがあるさいはればならね。 満洲國の對金政策がその緒に就 いた事は、大に人意を強くする

(版內市) (二)

と日滿兩國 世界的動向 の重心

滿洲國金對策

◆生水を飲みたいのですが、驚闹 水道の水に就いて、水道課さか 衛生課さかで、日をごめて複ぎ をしてゐられませうか、驚闹

內以行十五

◆ ながれて方法で、 ・ なとのでは、 ・ ないでは、 ・ ないでは、 ・ ないでは、 ・ ないでは、 ・ はいが、 ・ はいがが、 ・ はいが、 ・ はいが、 ・ はいがが、 ・ はいが、 ・ はいが、 ・ はいが、 ・ はいが、 ・ はいが、

の時機に密接な

権脈呼鳴動を専門族に研究もつと「する治外法権能療法定に入る等で、尚全職は治外法」同意論の総果は日本部門の其際家を接寄り重要計畫」ある特別部原藤氏

日印交渉の

疑問點

れてゐる

○ ◆外國簽學映画で日本版の映画が 上場される場合説明者が一々タ 上場される場合説明者が一々タ

◇影車の事業には

◆後は暗いので一 ◆夜は暗いので一寸分りにくい、 此地に来てまだ地理に慣れない 外なご困るだらうさ思ひます。 単葉の近くに居ても、こゝはご こだご聞き返されば分らぬ位で こだご聞き返されば分らぬ位で

東新强保合東新强保合

7 藏相留任と今後の政局 四國協定の効果 英國商權沒落の過程 世界經濟會議 軍閥支那の展望 來極三 柴山篆四郎

出来不申出来不申出来不申出来不申

を定ってゐる。こである、その然一四萬五千九百五十九世 (内臓、縦)

であつて、その鶯には先づ以て幣制論やは、國際決済上の理想

東部沿線の富源

豆九、八○○、新穀八四九、木村七、七○五、計四七、七五九 本六年度輸入 大豆二四、五二〇 栗三、五八〇、白豆四、二五〇 新穀五五〇、木材八、四八〇、 計四一、三三五

▲六年度輸出 計八、七四七

押も經濟會話で米國代表が唱

特派員

五百旗頭佐一

る

現と共に 野来工業の がは から ない ない から ない から ない ない ない から ない ない ない ない から ない ない ない ない ない ない

線を

銀問題意見交換 通貨第二委員會で

『ロンドン二十六日登園道』経済 ・ 大田午前の電線で輸入禁止及び ・ 大田午前の電線で輸入禁止及び ・ 大田午前の電線で輸入禁止及び ・ 大田午前の電線で輸入禁止及び ・ 大田子前の電線で輸入禁止及び ・ 大田子前の電線で ・ 大田子前の ・ 大田子 ・ 大 

> シムラ交渉 政府の訓令

九九八五000 後掛二節

協議會 法權撤廢促進

更生期待

静養の上

東京丸セル六九六區 鶏の研究社

樞府御諮詢の手續 託する筈である

動令案に就いて

に於て行はれる事さなる響である を右手網は全く形式的のものさ見 シュラに於いて整節の酸を重視 シュラに於いて整節の酸を重視

世典(袋込五〇四〇五〇四〇 大豆(裸物五〇四〇五〇四〇 大豆(裸物五〇四〇五〇四〇 大豆(裸物五〇四〇五〇四〇 大豆(裸物 田來高 二車 田來高 一千五百箱 田來高 一千五百箱

起草委員 通商委員會の

印度の 正式調印 新尾째代表に撒行せ. 変勝に臨む事に決定。 

到し互惠的措置な蔣する制限を相写間輸出入品のあ行過に對する制限を相

沢(井七田)

波の寄せる演漫の水遊びや砂遊び原しいお庭の樹蔭やお心や関的な は元氣な坊ちやん態ちやん方にさ

## **一踏なさらずに**

### は、しては、、東に記した。 ・情報でよりでは、大変に満しなしてもきたなくならない法が申しばありませんか、残に海から上つ人選索を眺めては海の誘惑を続しなしてもきたなくならない法が申しばありませんか、残に海から上で大変を眺めては海の流でなりませらがあの明瞭にの何だの云つでしています。 海水浴へお出掛け 海水浴! 日焼けなご御心配ご無用です それには斯うなさ がこりばるほご郷の紙 周目にも懸心出来まずかあります、勿論日焼けをふしな肌色とそ美しいで思からして源に入 それよりは程よい色にないました。

## い木蔭やお池で戯れる 夏の玩具

の電車に大きな給水タンクかき製の噴水整(一圓三十銭)

『中に大きな給水タンクカ』

いつれも子供のよろこびさうなどなった水まき自動車(五十五銭)

お子達への贈り物 なりました(七十銭から二個

コレラの

以來十八ケ月間も月經を見ませめてお酢をした物ですが、それめてお酢をした物ですが、それ

月經閉止

十八ヶ月間も

○・被遊びの選ュ~ ・ 掘り、打出しの軽なごですが大て ・ 大て ・ しこ三年の続 下層群に布く 先づ大連署で

の堂々たる軍艦なご時局柄少年

時代を現出しました、今年は幸からませんが、大連市中に、 をおいっては昨年の本群に鑑み今年は幸からまた、一番の郷妻法である海水浴や釣さいコレラ流行の機変地を見られて、 に未だ市中に一名の患者も出す例では昨年の本群に鑑み今年は幸かい。 たっさ、先づ最もないほどのコレラ恐怖をきれては昨年の本群に鑑み今年はこのを繋続きる。 、発送衛生のを繋が、発売内の各撃落撃。 、発送衛生のを繋が、発売民の、 、発送衛生のを撃が、 、発送衛生のない下では昨年の本群に鑑み今年はこの。 なるし、発送衛生のを繋が、 、発送衛生のない下では昨年の本群に鑑み今年はこの。 なるし、発送衛生は、 のでは昨年の本群に鑑み今年はこの。 なるし、発送衛生は、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 のでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののでは、 ののない、 のない、 のない。 のない、 行する等で、その手初めさして大

割によって満洲人の鎌防注射を行動によって満洲人の鎌防注射を行

程度に砂糖を混ぜ、その適

お召物を引立てる

ですから梅雨 は光彩なさること とには音からふの をには音からふの をにはされて は光彩なさること は光彩なさること

※の調和によつて引立つたり、生」ま(酸)も今年はどうから人気深いの調和によつて引立つたり、生」ま(酸)も今年はどうから人気深いのにうせいまで人気を呼んであたう

緑茶がら利用

衆向きさして受けて來ました となって柔か味のある越後腕が大 でなって柔か味のある越後腕が大

貴女にはどれがお氣に召す

トかけの襟

手入 時は餘程お氣をつ時は餘程が無をつ 模様は夏向きら 青磁、銀風薄、機能が多く、色調 秋送給六十銭よ 大土、越後順八十 大土、越後順八十 號大增月七



きも 張 日 0 5 賣出 中 0

店

ルビロ小・町路淡・田神・京東書 倉 體房

EP

作

者の

刊

のは既に定評を

● 職別行(**摩耶丸**午前上時 ・職別行(**摩橋**丸 七半音漢樂行 ・職別行(**炒橋**丸 七半音漢樂行

三近海郵船」出机

御乗新奉船京天

神戸(大阪)行

てまだらにはげたお顔はいくら最いはありませんか、殊に海から上つ

してお聞きになれば演黙にならず 先 は日焼けごめクリーム ねやう、海水がついた だけお観やおぐしを海 だけお観やおぐしを海

刊 新 最

の本

作紙

者の

平連

四

**钱** 送料十銭

オ(岩男其二郎) 礼ば明かであり

不書の眞價については敢て贅言を要しない。柳暗花明に取材せるモダーン千夜一夜!

橋正法 の脚の

た投出して揃え にはれます、 に思えれます、 でせまずで踵だ なせまずで踵だ

は

氣)の結 用の軟かくなる病 のみでなくて全 がくなる病

答
分娩後一定期間月經の 授乳性子宮萎縮か 少々ながすぎます

のては一般市民にも識肪法躰を施い行職人、車夫等に黙し殆ご強い行職人、車夫等に黙し殆ご強いによって上海その他諸方面の狀況によって上海その他諸方面の狀況によって上海をの他諸方面の状況によっては、東大等に黙し殆ご強い いふのです、年齢に従った若向きんやり渓して意味を表現しやうさ けてゐましたが今年は透し機様の色質 いふのです。 様なお召物には従來無地もの 小豆・薄藤色など は中年向きには

いものですから、これを極手

門院とい梅雨

解値しの時のお湯が美でもさうです

納 入 允

和朝洲久窜岡九臺西神東京

歌鮮本留島山州磯部戶那都

歌群本出版山州 山瓦瓦市瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦斯斯瓦斯斯瓦斯斯克斯斯克斯斯克斯斯 會會斯會數會會會會 社社點局社社社社社社

股股股股股股股股股股股股股

林谷穀山江澤連東潟ノ橋ク瓦瓦田瓦市市瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦

所斯斯瓦瓦斯斯斯斯 會會會所斯會會自會

社社社社局局社社社社社社

に衛生的なものです、又無親桃に入れるご頭を冷して非然桃に入れるご頭を冷して非然れに入れるご頭を冷して非然

充分乾燥しま た脱脂織に速して

姓人リジョセットに銀糸を納込。草花、金魚が主さなってゐます、

の日日曜日

着物の柄行の概管込み入つたもの

國產繼手第一の理想品

あらゆる印刷

帳簿 \* 文房具

長井印刷所

大連竜田町 , 電21411華

三三一町圏公西市 遠大 (東文文事等航門正層公矢中) 巻 九 五 八 四 話 電

東本品及利泉は御中越

足, 電話制()点(部)六二九番 二六一六番 振替 ロ 座 大 阪三 三 六 五 五 番 口 〇 (フ)又 へ (フ ク)・

股股股股股股股股股股股

**と信興洲満** 報日 査調 計統 番六六七四電·町河駿市連大

文架、城海 (弊十六 六月廿九日 東京 市 山東 河 海 河 海 河 (長山丸 六月廿九日 東京 市 山東 河 海 河 (長山丸 六月廿九日 東京 市 山東 國 共同丸 一年後七時日 東京 1年 (長山丸 八月廿九日 東京 1年 (長山丸 八月廿九日 東京 1年 (長山丸 八月廿九日 東京 1年 (東京 1年 ) 東京 1年 (東京 1

七月 五 等 時 時日時日時日時日 

眼科專門

大連市西邊(常監督脈(計中間)

・雷部介七五二番・

顧問推戴式

の簡単記ですというのでは、

關東軍管下

本年度簡閱點呼

七月十八日より執行

大石橋の警備策

關係方面において決定

教育狀況

鐵道軍優勝 二十五日公主嶺に開かれた 第三回陸上運動會

■なら坂垣小野は二十六日午後一 時三十分登列車にて官民多数の 見送りな受け離版赴任の途に就

の瞳をひらいて

季節の喜びを讃へ給へ

君もいざ この旺んな

澄み輝くスマイ

北なる盛食裡に八時頃

惑誘は夏

山は磁器のやうな肌をみせて

海は白い掌をさしのべ

前者と算せら 比較能ハルピ

一括して治安版でのは先つ良好で

玉

置合名會

韓眼リレ新・だん進歩ー

ドンラルイマス …る薬な員會新 手切銭二は細詳

夏の生活の必需品です!いであなたの明幹を護るによる充血、避暑地に多による充血、避暑地に多によるを放りである。

アナクロニズムです。
眼の赤鰯は恐ろしく
が流行です、しかし

而公園町宍九 電話八二〇四

伊沙川

下宿・アペート式・青々居・電ニー九三六

宿家族的に特遇す

川意大連構塑町九五の御座敷十畳より三畳

年町 数ドライ

東震衛五丁目呼出電力の三四番 要震衛五丁目呼出電力の二四番 を記載る滿博會場附 が一四番

大連市岩野町六電六三二大勉強は名古屋を

吉林は反對

寧ろ將來に疲弊を招來する 各省で鋭意研究中

く營業開始

闘の國境警察隊

情婦ご

道行

公金を横領

**新往來** 

S-78

青野町 一萬営 幸 大連劇場機根本素局 電七八クサ 薬作ります

一萬當 電七八五九

高に 日本様祭 電話三五八四件 東女支刑耶の準備有

キン ザマンデュウ 連鎖衝銀座通り 牛乳

タイ 学成英邦文連記英語印書 中で元う英級前標電四三〇八英縣會 中元う英級前標電四三〇八英縣會 中元う英級前標電四三〇八英縣會 中国第一日本タイプライター會社 中書 印書施器 小様又タイプライター會社 牛乳 パタクリーム ボーミ四年

美容 阿申込夾節規則數

連續衛日露洋行 電二二一女店 員募集、二十歳前後

寫眞 技師數名至急入用 大人來談 建酚木町 小坂寫眞館 電四二九

店員 入用、要保證人二名

電話電話

古着師にじま 不用 品親切本位置之 

(四)

充分考慮する積り

騎馬隊の

を脱続して運輸不能さなつた急級と無く列車は衝突途に機関車は前輪となった急級と

廣告掲載を詐稱

前金を騙取

の設立

せななも連絡の

處二三日中には鬱絮を開始する摩

保護者會代表等ご會

の後

四山財務局長語る

満日案内

税關事務に就

關稅懇談會席上における

福本税關長の説明

大石橋署の騎馬隊

「叫ぶアジア」観賞會

『叫ぶアジア」観賞會

讀者優待割引券

後接滿洲日報旅順支局

讀者優待割引券

後經滿洲日報旅順支局

満らぐ

傑の

の主催により各代表的六十名参製を記録中である、なほ之れさ共産、古について計画することに決定、古に力に代表出席の客にて且下代表の表を記録が、古いるの主催により各代表的六十名参製を記述されては、

コ

發生患者數九十名

涙のお別れ

京和



定價表申込お手許へ **や樂器店** 

80

同新しく改良したる あるべき處に 毛ホき方 職方も毎日 既によして

、 出強3念力體でし増を分養榮な重 すで料飲養滋味美のび喜大中家



風鳥、 会株メゴル 字野達之助商



遺跡を充分にみた 海國王朝文化の 競戦を鳥山教授一行歸る

兒童父兄會

校けるの

白衣勇士歸還

十六日公

相當の武器を有して

安奉線攪亂を豪語

は行動を続り今日尚有の如き駅、で飲食したものでその融合の結果。 能な行動を続り今日尚有の如き駅、で飲食したものでその融合の結果。 能な行動を続り今日尚有の如き駅、で飲食したものでその融合の結果。 態を消じて其の記言を同じく。協力して必死さなり防疫に努めて と官ら行動に於いては何れる獨立。 ゐるが患者の大部分が複分連くま になって、のできるが流光をでは清晰衛生保さ

愛婦會奉天支部

二十六日發會式舉行

つ氏病し新参言は新参加を表現の企業の対象を表現の企業の対象を表現の企業の対象を表現の企業の対象を表現の企業の対象を表現の企業の対象を表現の企業の企業の企業の企業を表現の企業を表現し、対象を表現の企業を表現し、 

連四十銭と五十銭もある

**衣** 斯幹 A 四円 B 八円

ボンA四円B六円

級様チョッキ 一四五十等

金八円・メギン金五円

金六円ボンチ上下

四円出八円〇十円

髭剃り後に 素顔の美に 素顔の美に り。に

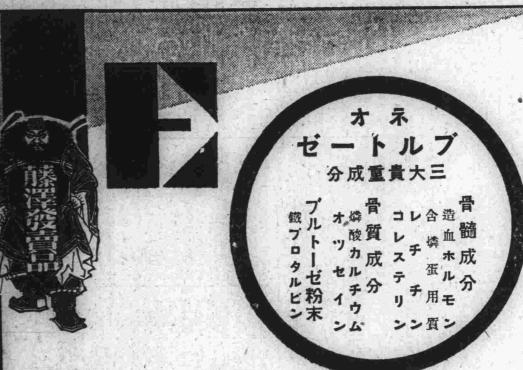
痔性內

th X

新光外

設科科

如院



### 養榮戟剌進促血造

醫學博士

防

老衰の病理解剖學的所見は甚だ複雑であるがこの多岐錯雑な變化の内血液生成器を所見である骨髓組織の老人性症候は意義深管である骨髓組織の老人性症候は意義深に對し物質代謝の機轉營爲と密接なる關係を保つ血液構成及機能の良 不良は多大なる相關關係を示すは推測するに難からず 然もこの血液固形成分たる赤血球らず 然もこの血液固形成分たる赤血球の中に流出するのである所がこの骨髓組織は年齢によつて著しい變化を示する

井

ので少年時代は赤色髓と稱し赤色を呈し ので少年時代は赤色髓となすが成年に近づくに ない其の一部より退化現象を現はし始め する脂肪髄となり造血機能は消失し且つ する脂肪髄となり造血機能は消失し且つ を骨髄の退行性變化して仕舞ひ骨髄固 と骨髄の退行性變化と老衰とは並行線を を骨髄の退行性變化と老衰とは並行線を を骨髄の退行性變化と老衰とは並行線を を骨髄の退行性變化と老衰とは並行線を を骨髄の退行性變化と老衰とは並行線を を骨髄のより始めると云ふも過言であ の加はるになり造血機能は消失し且つ を骨髄の退行性變化と老衰とは並行線を を骨髄のようないが、 を関連のようないが、 を発達の第一現象は骨 を発達の第一現象は骨 を表となると云ふも過言であ を表となると云ふも過言であ を表となるとこれを を表となると、 を表となる。 を表となると、 を表となる。 を表となると、 を表となる。 を表となると、 を表となると、 を表となる。 をなる。 をなる。

姙娠產 貧血諸症·結核腺病質·榮養障 老衰防止·神經系疾患·小兒發育期 褥 重病 快 復

五〇〇克入 一〇〇克入 入

圓十

二七 十五

生命の源泉(骨髓の話

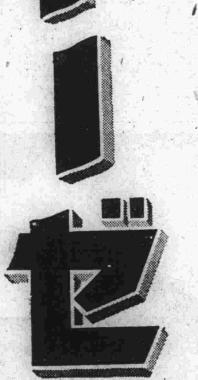
TOS

二四一一

十圓圓 五八

++ 圓錢錢

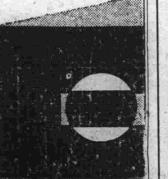




錠

NB124

町修道阪大 店商吉友澤藤 社會式味 城 京•京東 店支



話電 社會名 振替大連一七八四三四

天 奉

NO. 6-240

チマコロン本舗 天野源

ず御愛用下さいませ。ヘチチマコロンを此後も相變ら あるとのもつばらの評判 マコロンには幸を生む力が 七商店

へ、厚く御禮を申し上げまた皆様、御愛用下さる皆様

す。

解らない程です。ど、此度最後の決定になつて何と云つて良いのか

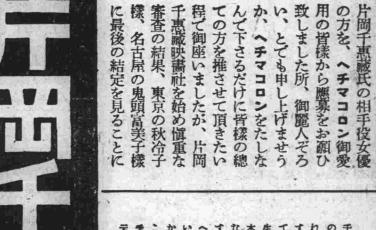
新聞の發表を見ても何か偶然と云ふより以外に本

した様な感じでそのまり過ぎてゐましたけ

を持てたのだと思ふと本常に嬉しく思ひます。ヘチマコロンな愛用してゐることがこの様な幸運

のが使ってゐたんですから。 云つても好いくらいに母も父もすべての周圍のも實際姿なんかはヘチマコロンの中で育つて來たと ヘチマコロンとヘチマペリームは私一生のマスコ で、本當に大きな變化です。

廿一才



テマコロン・ヘチマクリームに戻つてしまひますこの頃では時々他の化粧品を使つて見ても結局へ 云ふに云われわ好さがあるんです チマコロンは二人の姉さんがづつと使つてぬて のしない處がたまらなくい、と思つてゐましたこ すけれど妄の従來のダンス・舞踊・春泥壓負とし て出演したラデオドラマ等の經驗などな少しでも 生かせたらそれを生かして、一生懸命に勉強して 本常のスターになりたいと思つてゐます。 鬼頭富美子





80日 50段

我等が動脈

終二百

團體客取扱に手落なきやう 滿博準備着々進む

神教育館な設けて展覧することによりてあるが恐らく教育館な触るがなってあらうこ期 ちょうれてある

油罐 た謎は

變哲もない密輸品

兄童の作品

奉天警察士俵

外の帶の間から

とコ

光西寺焼く 大分縣の

れてゐるここを愛見したので瞅名「物強ご十四間四方から今朝三時中本約八百瓦價格約七百圓が隱蔽さ」「竹田町真宗大谷源光西寺の大建築職物を行ふこ女の器の間にモルヒ」際史と堂字の批應とお詫る直入都に収めている。

周水子小野田引込線分線で

数平のほく「私はこれで精神ら 歴りまへんや、生れつき日本人 でごこまでも日本式で」と騒楽 で吹き飛ばすここ、いづれも決 死の優悟が微塵を帯びて妻子の 跳れ。

**宛** 武部滑子、近森正基 紀伊町灣路科子 紀伊町灣路科子

どこからみても動人らしい

◆併せて最高原料と高級香料を配合し永年の經驗を以て舶來品に優る

ム、化粧水、ベーラム等を造り實物宣傳の爲安價にはかり賣

をいたして居ります。

◆新しい化粧品や舶來品を取揃へて一生懸命に勉强して居ります。

基級外三名 東連断院中申清 東連断院の一個の 東連町坂本統両店 東連町坂本統両店 東連町坂本統両店 東連町坂本統両店 東連町坂本統両店

を平「イヤ私だつて決して文平 中一年にはヒケなさりません 中」さタンカ切る、二人は祥服

ま

化粧品専門の

世界各國酒類

品

大山通宅

9

鐵道爆破實地研究

果盤しようさする

水上署俄然活動開始

宣傳除離連 ライオン 4 屯墾團の伐採班が スの戦慄

古次、止場武美(全部

大連艦院女子從事員膝

女平「私も徐製楠」度は軍隊を ましたが職びがかなひましてエ さんだが職びがかなひましてエ これをみた一平「無河で死んで これをみた一平「無河で死んで

豐年吸油會社大連支 能登町堀純一外十五

山織で熱河島軍禁門流動の行順・ア平の三平を邀抜し二十六日家

ホワイトホース

ウャスキー

Joy of the Taste

. バ ビー

チェリード

ブランデ

燈臺慰問 海燕群れる

大等瞬附近睡眠の蘇聯を受け人奉天電話』去る十八日本山支

圓を要求 身代金五

第4島から島へ総塞から総塞へさ脚震き窓天地にて二十七日独夏の脚震き窓天地にて二十七日独夏の

出火消防に努めたが水利窓

答へ燈羅内の参観に移る、 島に名發情じみつい振り交はず 焼き就に軽しみつい振り交はず 焼き放けれて空に鳴き窓間の がはず、年後二時間島月

谷 風は遺職午後三時半三山島に独れ を の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無 り の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無 り の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無 し止まり次いで黄白晩燈竈も同樣。 を の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無 の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無 の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無 の歌間にさごめ午後五時な過ぎ無

にたいた。 はたが、 大々的に か成まうさ すりい丸で一行騰滿した

十七日養國通】早大運動部消鮮遠七日午後零時四十五分東京駅養祉七日午後零時四十五分東京駅養祉 七日發國通]早大運動部滿鲜遠

三鍵

皇軍慰問芳名

臓に練り歩き天晴が でない町々な臓が でない町々な臓が

皇軍慰問金之部

間の大連市

椅

安樂 金樂の三粋亭 後援倉が主催 文平、金平、金平、金平、

在鄉軍人事業

結核發防接種 記済(を) ・ では 〇五五番 ・ では 〇五五番

日本各地名産・

珍

数

ち疾性病

株式會社 山 田 一

(大連市奥町十六) 電六一六八番

申込書其他の書類は御一報次第御送附申上げます。
全部の御取扱は出來兼ねる事と存じますから前以て成るべく至全部の御取扱は出來兼ねる事と存じますから前以て成るべく至外の應募がある事が確實となりました

申込の

豫約取扱

滿洲電信電話會社株式公募

大連大山通 橋詰洋行



大連市 西通七

兒 科 横 (後九時迄に願ひます)

和八 ヘチマグリーム)製造元 年六月 合资金价 益 安 永

年 具相成候 何卒今後は弊社同樗格別の河壁援御引立な賜り度懇願仕候相成候 何卒今後は弊社同樗格別の河壁援御引立な賜り度懇願仕候相成候 何卒今後は弊社同樗格別の河壁援御引立な賜り度懇願仕候 併せて弊工相成候 弊社在職中は一方ならぬ河壁脳れ炁し深謝仕候 併せて弊工 連市にて化粧品製造を創業し流洲及支那方面に於て活躍致さるゝ事と 離々 御隆昌の 散萃遊賀候 陳寿弊社前工場長井伊一氏は此度大 哉

分けまつせ、だが若も三平気線

分けまつせ、

◆どうかお引立て下さいませ。 ◇當分粗品呈上

◆多少に拘はらず御用命下さいま ◆一般化粧品もはかり賣も御注文 次第直ちにお届け致します。

「エデの店」

大連市西通七八大連市西通七八

透

主地人公公

のこと、それが急に腫瘍に要って 出し、全容には確はます~~ふく れて赤ん切の腫大に振大し、いつ れて赤ん切の腫大に振大し、いつ

下さいネ」されば連の歌遊神に下さいネ」されば連の歌がとして続って

昭

四時大連に除っ

先は乍卒爾御挨拶申上度如斯に御座候 倍々即健勝之段恐悦至松に奉行候

観察教度存む安水舎な辭職致す事に相成候 在職中は公私共格別な者此度社長安水氏の齟術なる了解さ後援な得て滿洲支那方面にて痴 厚く副禮申上候 何卒今後は倍奪の御間慣御聲援賜り

金子小 兒

(1) (6) 朝希望により大さ色台仕立御指闡通り調製 高 級 抱 送料三十錢

東人

元三

**蜂拍掉** 

**撑拍撑** 指指 指

から御注意申し上げます 対する時は注規に觸れます

問指標。守札百個以上、二則一個社文には指環の寸注御知らせ

お子達の守札(体裁優美)

百個以上、二割五分割引致し

ます。

-て就に

不思議の

指

迷

**爬蔵を博し左記の如く知名の土より呼ば日々報道せられ其の神秘的不可思慮社 川崎造船所製板工場** 





**置要必對絕亞活生康健** SEESE.



の疫悪

電際、に備へよ! 国下の一大警鐘である。 特有の滅菌力に依り外部 で發生する有害微生物や に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非 を用いられよ。

一回復には仁丹を一氣に七 大粒用ひられるに限ります、暑氣中りに減退した 体力は仁丹特有の機能に 依つて忽ち心氣を爽やか に適度の興奮と、活精力 を補給して、直ちに疲勞 を補給して、直ちに疲労

を胃膓

一强健にするには、一一強なさず、毎食後にもて食慾を旺盛にてあるから効果はです。 



おすれば、大饗左の通りである が悪で、この監に闘するからな要 が悪い、変性其他の各国と個別族に関 がで、この監に闘するからな要 が、変が其他の各国と個別族に関

比例準備

制採用

ズヴコルト大統

意思は無

うさの財産が他をモーレー を大統領の特徴をモーレー を大統領の新訓令に を大統領の新訓令に を大統領の新訓令に を大統領の新訓令に

項傳達に關する件

わが深井代表の説明

各委員會開會

全な見解を続り、や 態度を執り、や が大表部では

ではその言分さいふのが、管て下の「日本歌語資金供給」を指すの言いるのが、管て下

0

米其他各代表で直接關稅問題に關

關稅障壁の撤廢に關

し、以上の直をで も行ふこさ も行ふこさ

國の首都において通常の外交機、一般大綱か決定し然る後各相手一般大綱が決定し然る後各相手の一、以上の直接交渉は経濟會議の

待薄

込に

代表部警告

行路病人及銅民軟護事務に關す

代表個別的交涉

即ち日本代表部は最惠國條款の無明ち日本代表部は最惠國條款の無明なる皆勝へられるに至つた

フ氏、有ユレネフ氏

北鐵賣却交涉露代表入京の語的大學院

技術問題小委員會でわが選并代表、第三週に入った經濟會議上經常の通貨金融委員會第二分會委員會「ロンドン二十六日養國通」開

がないならぬと言明して あれたらぬと言明して る

1 会組織に関し協議するとは、原長職に関し協議すると

ふのは愛飲家?。

のめりか丸船客

制の種々な缺陷

· 一六川愛國通』本日 一六川愛國通』本日

日正午外務省に重光大官な 、今次の北線護渡交渉に黙 、今次の北線護渡交渉に黙

お たって変数の相手方たらざるを かかく 大変数の相手方たらざるを

密約を暴露 北鐵建設露清

英蘇通商復活交涉

以て何等義務を貫ふべき前にあら は

り一國より日本に默する攻撃の企闘をは昨日の夕刊並に今日の朝刊におりは昨日の夕刊並に今日の朝刊におおります。

「ロンド

ノフ氏は二十六日葵州物館に「ロボリタン・ヴィッカース社真の「式職職を開始した

兩國代表間に正式開始

佛資本家は東支鐵建設に際し露

ンス側は會議際始の管目

列間が如何なる態度を

「償支拂に關

協定

こさであるが この窓とはワシントン會議の後 日の収穫さとて到來したもので ある、ワシントン會議で當時の 関務長官とユーズ氏は支那代表 部から接受した議濟密約の電欠 要約なるものを朗攬し、全文は というであるが

保管されで居るものであるこいふものはワシントンの米國務省内に

シントンの米國務省内に

# 北鐵商議の主要題目

於 未 鈴 人行發 治代喜本網 人婦網 孫武 村本 人剛印 地番一冊町園公東市連大 紅報日洲滿針會式株所行發

版白統領目網 版色三、色二 所版製田保久 業動被仰付 諸威國丁抹國フインランド國駐剳 報金権公使 白鳥 敏夫 閣議·洪定事項 軍京二十七日發國通』二十七日

白鳥敏夫公使

諾抹芬駐剳兼勤

## 共同經營權の譲渡と

## 【東京二十七日發展通】北籔護渡交渉は二十六日の代表顧合せな無事終了し、二十七日大橋、カズロフスキー解氏間に今後の商議案件等 公式文書が蘇滿兩國代表者間に調印か見る筈で、襲渡後の北魏主蘇職總道間のトランジット其他実物協定等は右階議において記題さいます。 業務協定は主題とせず 諸權益の滿洲國に對する讓渡に關する

一日その經濟的價值

線

兵團長會議

品について戦軍抗議する を加待たす、保國領海に進入乗 を加待たす、保國領海に進入乗 を加待たす、保國領海に進入乗 を加待たす、保國領海に進入乗

且つその兵站集散を確保のため、
點に接到する事な容易ならもめ
陸軍が侵略せられる惧れある地
に第四條で清國政府はロシア國

建設する事に

けさ十時軍司令官々邸に開き

各部隊の現狀を認

午後四時新京記者歌で会見する筈を京中の第一線各兵隊長に廿七日

に当備隊中全官 な主賓とし関東 び各課長を開発 び各課長を開発

の大飲理館は二十八 東華司令部首脇者及 東華司令部首脇者及

め職て來京中の第一線各兵献長並に新京電話」兵隊長會議出席のた

ル納湯蘭で盛大に開催の智

太刀風の行動は

自衞權行使

蘇聯の抗議と我見解

兵團長招待 日滿官民有志

# 一織委員會構成

·佐鈴木真一隅氏を加くて組織委員會を構成したが、右委員會は本會議さ並行或は草嶺に本突渉の基礎的自由討議を行ふものさ見られる正式會見で蘇滿兩國より極東部長カズロフスキー、大樹外交大長をそれら、選任更に斡旋役さして之に歐米局策一課長西春彦及び陸軍。東京二十七日愛國通過愈之二十八日より正式樹議に入ることになつた北鐵護渡突渉の圓滿なる議事進行さ連絡のため、二十六日の第一東京二十七日愛國通過愈之 佛大使、權利を留保

わが外務當局取合はず 

日本記者園で食見、午後七時より日本記者園で食見、午後七時より

は軍司令官々邸にて司令官の招宴 「職むはすである」 「職むはすである」 「職を逃べた」 「職を逃べた」

一十七日登園通」藤園側の

大学ヤッカ東岸クロノッキー郷的 外務人民委員長代理ソコルニコフ 大学人民委員長代理ソコルニコフ の大学人民委員長代理ソコルニコフ 蘇聯抗議書手交

選行上遺憾なきを期でる等である。 の監督の下に置くこと、するも、 整部官に兼低の総さして監督艦の を吹正して藤井遮信局長を内務局 が吹正して藤井遮信局長を内務局 の監督の下に置くこと、するも、 區長會議

附議事項

七十四回市会で推薦状定を見たが七十四回市会で推薦状定を見たが 八日午後四時半より市金融場におれらびに準間、注意を興へる筈 家のものだに」と想み、つらみを たがるがある。 本も却々忧とい。 本も却々忧とい。 本も却々忧とい。 0

結局、彼が、その探索で知り得

るこさの必要を感

搜

大したこと

さやうでございますれるこの

それフランス語の見れば歐洲の奥 かさ思へば一方「その養子には は飛艇性の発音は、北海の悪波に吞り、その中の三艘は、彼の會社の動物であるここだつた。勿論、 たなことは、この方面に出流してる まれたものさ、 「おい、春田君。明日はもう

なもある、何れも筋の

何れら筋違ひ。

上げやうちやないかっちっ 際定するより仕方 う大抵解

の春田も同意したので、

その最後の夜、津暗いランブのの言った時、陳澄の心は、暗漱たる 電響型の中に閉ちこめられてみた。 電響型の中に閉ちこめられてるた。 電響の中に閉ちこめられてるた。 で、動館から連れて来た底域に で、動館がら連れて来た底域に で、動館がのき力をなすもので で、大きないである。 って見るさ、廃館から廻つて来た 一通の電報がはさまつてゐた。 その電信は、一昨日録つたので その電信は、一昨日録つたので その電信は、一昨日録ったので って見るさ、配館から廻って来た 大海に歸って行ったのであったが 大海に歸って行ったのであったが 「監報をあけて見て、財造にび、

日に、被黙脱びが解って來るのである。細かに搭案して居るうちに、大節のであったが、それでも、毎日、 あがつかなかった。 を るかごうか、彼にはまるで、見驚 がつかなかった。

## 通信會社に伴ふ 官制案圓滿解決

▲板垣征四郎少野(参謀本部附) 出数 概容能氏 帆うすりい丸で三週間の豫定で主要港灣視察のため二十七日出主要港灣視察のため二十七日出 ▲水津佐比重氏(北平公使館附武 官)二十七日出帆天津丸で鱘燕 では、北平公使館附武 縣合專務埋事岩水裕吉, 大阪府縣合專務埋事岩水裕吉, 大阪府縣出州煙芝助,食社員西山立縣、田中末維、貿易業中計喜榮衛、田中末維、貿易業中計喜榮

## 遞相の譲步により

例のデップリ肥つた身體な背廣服、審議の答正山上將は二十七日のうすりいえ。午前中は各部の事物報告審査に終 

福むやうな精りなさか感じさせるたない、康造に取って、まるで雲をたない、なうした知識を全く持

を食社に願する工船の実験を登りすり、それらの流材は、沿海十里に取って、海岸の流材を換し 強って、海岸の流材を換し 強って、海岸の流材の中から、彼ので、海岸の流域の中から、彼のでは、さらしたが、できる工船の実験を登ります。

ルに投稿した泰天省警備司令官子二十六日夜來連星ヶ浦ヤマトホテ

于司令官視察

・二三日滯在大連の郷風な滿鸚ら! サに乗込み、見撃に出かけた、こ 地次にはぶらりと甘井子行きのラント たいさ述べてあた 滿鐵重役會議 批井子行きのラン 北極の風な、まごもに受けるその一をの間の十日ばかりな、彼は、 地方では、刺すやう

夜』の

にのみ力を入れることに 分れてるたものな、真ら丁

船部では楽に

して、それ法は陸上部と工能とその食祉に幾らかの整理なほ

に、低せはなしてるたに過ぎなかにのであったが、それさても、質 つた

がそれらの保険金を取れば、この縦 さ、満石の彼にも、深い深い概望。 の事業の確ご全部を失つたさなるの事業の確ご全部を失つたさなる 大きさを知ったのだ これらの工船には、それ 自分の持つてるたものと

版本〇配は、整沖右岸の駅間に歩 大石道繋隊の進路に在る、各村索 して道繋隊の進路に在る、各村索 して道繋隊の進路に在る、各村索 軍 迎

を手突した、流波がかの並揚を説明し、 な力感が蘇政府の立場を説明し、 大刀感が蘇政府の立場を説明し、 大刀感が蘇政府に無いで、 に入り現地で調査を遂げたさの能 で、日本人漁夫教告事件に関して は未に関する旅遊変旨左の如し で、日本人漁夫教告事件に関して は未に関するが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないが、 ないば常報に接しないが、 ないば常は、 ないば常は、 ないばないが、 ないが、 ないが

走

0

彼は、これ後、決して商賣熱心

きから、そつくりそのま、譲られていまから、そつくりそのま、譲られている事業は、父親の

である、豊海の町へ入るさ、一つである、豊海の町へ入るさ、一つである、豊海の町へ入るさ、一つでは、東本閣下が

は質に内地における秋季滋養其虚い、 に菜を動め、脚匹には水を運び、 心から鼻軍の強米を敷迎する其様 に集まりて、

東天

紅

(126)

藤 夜

河 (型)

燃

日出帆うすりい丸で家族 (東大教授文學博士)

本大崎宇一氏(大連接続局機終官 養任挨拶のため廿七日本社來訪 養任挨拶のため廿七日本社來訪 大崎宇一氏(大連署領生主任) 子氏(撫順炭

三婦之友 五十錢 韓田 本日 れても方立仕の 訓領事権持の上二十六日午後來連、一夜を水上署 機領事館の既止によって深選する事さなった何は終は

綱ける名譽の傷病勇士村上

ける來連

鐵嶺領事館の御眞影奉還

白衣の勇士

母子怪死體は

心中と確定

夫の愛を失ひ悲觀

吉林の實母へ遺書を送る

2011年内大江町衛戍瀬院に皆衣の皇に市内大江町衛戍瀬院に皆衣の皇

脳鐵映畵を

『滿洲國の全貌』

機された東大教授他内宏博士なめがあてその一指を染めるべく

宏博士を主

学的調査のた

丸山質明さ河野観吾は同じく 大分縣北海部郡佐賀陽町

市内三十錢を標榜する

兄自動車愈よ出現

タクシー料金混戦時代來らん

果京城調査に 常二十八歳 編鳥芳雄は〇〇〇〇〇〇廳の借丸山 質則 鬼山が本年四月級旬知合こなつた あたので満洲の非常時景 いかぶれてルンベン生活 近所の設みと願人ともない

東大の池内教授歸京 法外な料金が徴収してゐては運転産につき八十國乃至九十國といふ

ては値下げの餘地なき事

程の如く常

人きな收獲

一業者がタクシー業を転情にあり、よつて當局で 開始してゐる

國際的進出期待 けふ凱旋に際して 板垣征四郎少將語る

名残な新京、索天、大連各地に情でなが、大塚天管を機関長が遠征四郎少称。

汽浦洲國建國の大業に捨身の十三職隊長さして來滿、以來 つてるたのは人目なひいた、輸流 虚弱兒童の

るが収容人員は三壁年以るが収容人員は三壁年以 整脈が無機管の上決定に配百名づ、計二百名で

産のブロセスを説明した映画「新瀬線仏法係が最近の黙作になる滿 七對二で

のになる

古 川 226

大電話】新京目質の吉野町四 大電話】新京目質の吉野町四 大電話。新京目質の吉野町四

び出す 八四十名 新京風呂火事

も遂に元組なる保田のも

では七月五日から約二週間の康定 では七月五日から約二週間の康定 では七月五日から約二週間の康定 したがその縄成方法は前さ同様心 を変活動に無限をできる一週間の康定 したがその縄成方法は前さ同様心 法會議で公判 新京の臨時軍

際に停車時間をなずプランである

予 不

i.

ムの小洋相場全時生

夏の婦人御子樣服

二割引工。牛額特價

六月二十六日この撥襲禁止を解いたが本事性の全税は左の如くであるの脈所懸蛇生(軍艦)外七名連繫の索天○○○○殿より誘取せる曹國が修武警察の察天○○○殿より誘取せる曹國が修武警察の察天・三十六日この撥撃を告げを事代に順を引いたが、一段落を告げを事代は順を一を開いたが本事性の全税は左の如くである。 密賣の相談中檢擧さる

東亞商會外交員 古川 世東 季天宮島町五ノニニ 上の をでありにノニニー
リ三月中旬ごろを天○○除本籍 佐賀縣小城都東多久村別 上自動車の運輸手さして働 川縣多度都琴平町二六

たが〇〇融の押収物をすまく 一日〇〇〇融に筆生さして触いて こ二の句でこれを承諾し、四月十 日〇〇〇融に筆生さして触いて ある岩本憲治に満州圏累券課長に ある岩本憲治に満州圏累券課長に

公兵器を盗み出る の管理の取留らひを載み同月十三

然的料金の値下げな餘儀なくされ、博覧館で公開するここに拠定、數一作るここが出来内ので、ことに必、メリカに輸出し先づシカゴの萬國たるここが出来内ので、ことに必、メリカに輸出し先づシカゴの萬國で表示の如く法外な料金を以て老符、「販満洲國の金貎」五卷は今回これ、「企来の如く法外な料金を以て老符、「販満洲國の金貎」五卷は今回これ

氏への債権が

新病 國留學生 原體發見 これつたものである

下六日餐園通』東北帝大氏は世下皮膚科太田博 佐江祖を研究を進めて 数第二 師麼の各島匹の を行った結果の各島匹の を行った結果の各島匹の

東亞學生聯盟

夏期聚落 の職験児童のため來る七の職験児童のため來る七 柳樹屯で開く 国家運動の前衛さして東西駅生職盟 は都下各大駅生有志の髪加を得て は都下各大駅生有志の髪加を得て | 「大學學生選交は他のて東亞問題に無いない。」
「「「「大學生活」」に関する歌明書を東洋各
「學生結盟」に関する歌明書を東洋各
「教生結盟」に関する歌明書を東洋各 盛大に發會式 下中彌三郎、滿川龜太郎、

では軍艦「開宮」の海の勇士へ ろ同様にて發病、

恩の為めかや、夏浦園の福引最品角世勢屋駿具店は二十四日より贈伊勢屋の奮出と、渡速町伊勢可

奉山線慰安車

御贈答に好適品揃ひの森洋行 返品返金自由・古帯道具の舩塚縣の

岐阜提灯大賣出し、大連線連町、大連線連町、大連線連町、大連線連町、大連線連町

滿員御禮 の盛況!今晩もお早く! 電い評判で初日晝夜滿員 金十一半 此一戰 羅漢·江戸城心中

んご 大震・電影八五七四番

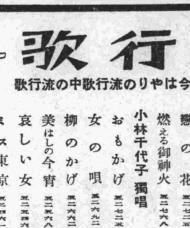
名物

全滿社交ダンス選手權大會

淺草の

土井商店

電話四六六八番



明三六 五二六六二 五二五六八

黄昏の戀路 西ボスカ 花 三十二萬

女中さんから 慰問袋の小包

直

Ξ

日

河 北 七月三日午後四時 七日早朝一泊 九 日 早 朝

藤山一郎 獨唱

僕の

青春

第二六六日 五二十五六

v

花

明 三次1

川、石川、菅原、一宮谷市會議員の慰蒙であったが同地居代春は森年の慰蒙であったが同地居代春は森年の慰察にある下水溝の吹繁は水年の慰察にか年の場所にある。 黄金町居住民が請願

の熱想なる質問によって好成績を実験中の動情金、単門

中の慰問金、慰問袋は各方の私社並びに婦人間によっ

大連汽

電話セーニー番

めてゐるが

世で属けられた、その外 細が添へてあった。その

日本橋より半丁五

訴訟提起 金請求

職事件餘爐 観を呈した、幸いに貢献者は一名様女四十名が街頭に進出し廊る奇

御病人様が御座いますので貴社 まで持盤致すここが出來ません まで持盤致すここが出來ません まで特盤致すここが出來ません まで特盤致すここが出來ません として貴社まで御座いますが、小包 にて貴社まで御座いますが、小包 にて貴社まで御座いますが、小包 にて貴社まで御座いますが、小包 にて貴社まで御座いますが、小包 にて貴社までのますが、「一覧女のます」

主城喜四郎氏を相手取った漕職事件に絡まり、 萬四千二百四十二圓四 伝本窯護士で代理に大 形請求の民事訴訟 相の気め層機に延燃したもので指雲の気め層機に延燃したもので指雲 【東京二十七日

野宿中を逮捕

歌劇學校の 創立發表 争議對策に

のに七月五日な駒限さして生徒楽集。 田後五時正式に要表した、これさ共 のの解と二十六日午 あるレヴュウ等議に對し黙欺を を含む きな もつた松竹本社では根本 もつた松竹本社では根本 海線大学院 東三百餘圏を整み出した福井縣生 第二百餘圏を整み出した福井縣生 東三百餘圏を整み出した福井縣生 北京で表現を選出とた福井縣生 を表示でありますが、大連署司法係で表

通知したなりこの旨金生徒に 利に関で野谷 みで引鞭き取調中である 利事に逮捕されたが餘罪ある見込 関で野嶺してゐるさころを佐々

₹二十六日朝刊七面掲級天連取引所 信託株式會計第四十期決算公告中 銀圓勘定負債之部 株主 配 當 (善株金二圓二十五

め自井鑑道部版粉課長等多數關係の事で養建した、瞬頭には遺族初の事で養建した、瞬頭には遺族初の事で養建した、瞬頭には遺族初の事がある。 た前埠頭事務所混保線主任故佐北銀南部線で呼賊に襲けれ遭難 故佐藤氏遺骨 十七日午前八時着

キュービー

DHDK

日衛田島

日(第一日)各種目

十日(第三日) 各種目

準·決·優勝戰

夜券五枚ごさに投票券一枚減付)

マヨネーズ

ニ付訂正ス 一郎 常/ 毎株金二圓二十銭

が東で來連、令息令螺等の出迎へ の車で來連、令息令螺等の出迎へ で表達、会息令螺等の出迎へ 順洲國實業部總長張燕順氏は數 張燕卿氏靜養 直に星ケ浦の自邸に入った

十七日祭 元撫順炭礦庶務縣長山上吉 蔵氏 【東京特際

大連市役所

不意の御來客に 毎日のお食膳に

の 六月十五日ヨリ の 六月十五日ヨリ

ワキ町・電

七月 二 日 迄 源信局兩隣資組合傳票市技

軍屬ら共謀

たので軍艦の

なほ補銀ではサイレント版のタに養送することとなったっ

衛生施設の改

音のうへ直に満郷経育事務

傳隊の本社訪問

を何れら曹渡され他は不起訴され

ドヒカウキ

ラ ワケハナイネロ シパ

金に塵を掃き潰める事が出

だものは、夏向きに相應しく相戀が入りジョセットに銀糸な織込ん

充分乾燥しま

なしたらアルコール

者物の傾行の相管込み入つた

油をつけるやう

の記述

國產繼手第一の理想品

ては平綿でせう

楽向きさして受けて来ました となって柔が味のある越後腕が大 となって柔が味のある越後腕が大 \*・(麻)も今年はごうやら人氣薄

に衛生的なものです、又無親れて入れるご題を冷して非常、乾燥させてソバがちの代りに

・部屋の隅々や畳の

通の熊装番茶の茶がらは、 緑茶がら利用 幸民

H

製ミア

の簡単なものですがいたづら

ものでもたがこの頃ではスクリューの驚々たる軍艦など時屋標の中に りの驚々たる軍艦など時屋標の中に りの驚々たる軍艦など時屋標の中に

水を四五尺も噴上げるさいふブリーの中央にある鯉の口から勢ひよくである鯉の口から勢ひよくなながない。

きた心地もないほどのコレラ恐怖 ・1多数の縁性者を出し、発市民の ・2番の鎖突波である海水浴や釣さ ・2番の鎖突波である海水浴や釣さ ・2番の鎖突波である海水浴や釣さ ・2番の

は元縁な坊ちや人嫌ちやん方にさ渡らいお庭の樹陰やお心をびかれる演漫の水遊びや砂遊び

に簡要な金魚、鮮、蛙、白鳥さい リットない 11 という 1 という

下層群に布く 先づ大連署で 水面に浮べて遊ぶものに

ました(七十銭から二国

コレラの

れ

の玩具

き電車(一圓五錢)同じく搬け下の方に搬水の社を設けたけ下の方に搬水の社を設けた

か取り木製

いづれも子供のよろこびさうなたした水まき自動車(五十五銭)

十八ヶ月間も

家

凉しい木蔭やお池で戯れる

お子達への贈り物

ない人はないでせ

海水浴

・こそ大連人に無へられた衰

顔がらり

梅 雨敷にの何だの云って し青々さ廣い大空に海

### なさらず 日燒けなご御心配ご無用です それには斯うなさ お出掛け

ありの様ですからごんなに海水浴と な墓の海で野熊した時何でグロでせく効果はありませうがあの明線 んない

が論り焼けなふ な肌色こそ美しいさ思いまるほど焼けなる それよりは程よい色に検いするほど焼けない 周目にも感心出来ません てまだらにはげたお顔はいくら最



りません、海水浴がすんだらすつ たが他粧水な塗つてお飾り下さい に質水のない所でした

も際にわれた像むかしますこれく

刊

か書の眞價について 柳暗花明に取材が

てせる

1敢て贅言を要して

な夜

を獨

花柳も

(四六阪美裝) (六月中)

0

內

容と装幀・

新

原因ではに子宮が機能を織けてゐる

の本

作紙

者の

平連

は鬼

四

十銭 送料

錢錢

【問】 本年

中に ないもので

「かげゑづ

の歌かくなる病

は

きも

賣

出

中

0

のです、

絹

張

の治療法等種を 単数 で 小豆、薄藤色な

でなるましたが今年は遊し機体の色調をなったものが全盛で遊し機体の色調になったが今年は遊し機にな 【答】 分娩後一定期間月紀の うか(悩める女) か病氣でもひそんで 授乳性子宮萎縮か 少々ながすぎます ることは生理的ですが十二

っては一般市民にも豫坊注射を施修にコレラの豫防注射を行ひ、追修にコレラの豫防注射を行ひ、追りて上海での他語方館の販売によって上海での他語方館の販売によっては一般市民にも豫坊注射を施い行離人、車夫等に跡と深ご避害 割によつて満洲人の篠防注射を行連繋署では、本日から左の日 《問》 一昨年十二月二十歳で初 行する筈で、その手初めさして大 人、親子共至極健康體ですが何 以来十八ヶ月間も日經を見ませ 以来十八ヶ月間も日經を見ませ 月經閉止 侵入の第一 いふのでする 終によって模様をぼ

一窓の調和によって區別の調和によって區別

では昨年の不祥に鑑み今年はこの では昨年の不祥に鑑み今年はこの では昨年の不祥に鑑み今年はこの では昨年の不祥に鑑み今年はこの

れが目立ちます。殊に耐洋傘づきの處から山へかけて汚 はそれがひご 間隔しい梅田

時の

の手入

時は解釋お氣を

お召物を引立てる

貴女にはどれがお氣に召す

今年のモード調べ

か。

けの

ですから梅 難直しの時のお湯洋髪でもさうです 髪の中が蒸れ場

納入允

和朝洲久廣岡九臺西神東京

歌鮮本留島山州灣部戶邦都

たた處で海綿かプラシに

お髪を描じるい り、鶏卵 が大切です 時から夏にかけて なごが使用されて にはっさいませ



歌鮮本第四山州灣部 月那都 山瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦瓦斯斯 斯瓦斯雷會 會會會 計劃 會會 洲山支滿 清滿滿滿滿滿滿滿 潭。戰路 殿殿殿殿殿殿殿殿殿殿殿殿殿 造 達縣定爭 

社社社社局局社社社社社社社 **以股股股股股股股股股股股** 四股股股股股股股股股股

經洲ゆ 入錦協紛{洲洲洲洲洲洲洲 濟發 發達北 を悼 の事の展 北滿 碑情情望 勢 {洲} 野吉武倉司井 庭山溝田下村崎多 村井飯村

號大增月七 滿奉日北 北北北北北北北北 北北拓

東本品及型銀は側甲越

足,

大阪市西區立賓堀北道六丁目電話新町点(53)六二九番 二六一六番 振替口座大阪三三六五五番口口(フク)

放のきさぬ/3°3 祖始の業信果 計統 報日 査調 番六六七四南· 町河駿市連大 

大連市西達(常監督面広境中間)

水路岡諾海岡販管所に依り變更すること有之候開係に依り變更すること有之候

送葉二二 馬馬 書

ルビロ小・町路淡・田神・京東 倉

印度

●歐洲行(曹操 ■ 日本郵船出 帆 □ 日本郵船出 帆 摩耶丸七月上流を日本浦

三三一町圏公西市連大(会文文章を前門正層公矢中) 者 九 五 八 四 話 電

る印刷

帳簿 \* 文房具

大連竜田町 · 電21411曲

共第共第共第共第 同十同卅同廿同十 丸八丸六丸六丸六

||阿波共同

松浦汽船大連出帆

仁川行(利浦號 六月廿八) 城海(利浦號 六月廿八) 泰康丸 月 巨栗栗 行 飆壽丸 六月廿八

回朝鲜郵船漸訊

八二三五

првиняния

наниннаннын

出帆 (大阪)行

以式は既報の如く本廿五日午後二時より新京高女に於て武勝 満洲 修養 国顧問推載式 滿洲修養剛順

新縣政實施に

吉林は反對

寧ろ將來に疲弊を招來す

各省で鋭意研究中

度の簡階監呼は来る七月十八日と「族順」関東軍管下に於ける本年

八月十九日を以て終

本年度簡閱點呼

八日より執行

谷機關協力して

大石橋の警備策

關係方面において決定

は会場に埋められ来電腦は日滿官民 一直に変好を続いた観覧器は各國の時半全競技を終了像勝力である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響である。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響であるが、一等を動ち得たのである。 一直に変好を含うに選りの戦略は観響であるが、一等を動ち得たのである。 一位を占め飛りである。 一位を占め飛りである。 一位を占め飛りである。 一位を占め飛りである。 一位を占め飛りである。 一位を占めが、一等を動ち得たのである。 一位を占め飛りである。 一位を占めが、一等を動ち得たのである。 一位を占めが、一等を動き得たのである。 一位を占めが、一等を動き得たのである。 一位を占めが、一等を動き得たのである。 一位を占めが、一等を動き得たのである。 一位を占めが、一等を動き得たのである。 一位を占めが、一等を動きのである。 一位を占めが、一等を動きのできる。 一位を占めが、一等を動きのできる。 一位を占めが、一等を動きのできる。 一位を占めが、一等を動きのできる。 一位を占めが、一等を動きのできる。 一位を占めが、一等を動きのできる。 一位を占めが、一等を動きを動きをしていたが、一等を動きを動きをしていたが、一等を動きをしていたが、一等を動きをした。 一位を表が、一等を動きを動きを動きをした。 一位を表が、一等を動きを動きを動きを動きをした。 一位を表が、一等を動きを動きを動きを動きを表が、一等を動きを動きを表が、一等を動きを動きを表が、一等を動きを動きを表が、一等を動きを表が、一等を動きを表が、一等を動きを表が、一等を動きをある。 一位を表が、一定を表が、一等を動きを表が、一定を表が、一定を表が、一等を動きを表が、一定を表が、一等を動きを表が、一等を動きを表が、一等を動きを表が、一等を動きを表が、一等を動きを表が、一等をある。 一位を表が、一定を表が、一

【大石橋】去る二十二日午後四時機關。長、日野縣長、池田保總に まり大程線地方事務所食験室に於 を離したとは野郷の強りであ の下に滿寒社員 を離さして具體的に審議檢技織 を始めました。 「農業部に於て各個所長及滿洲國側、本の如き決議と見た。 を始めました。 「農業部に於て各個所長及滿洲國側、本の地等として異態の下に滿寒社員 を始めました。 「本語を覧した。 「本語をして具態的に審議檢技織。 「本語をして具態的に審議檢技織。 「本語を見、、 「本語を見、、 「本語を見、 「本語を見、 「本語と、 「本語を見、 「本語をの。 「本語を見、 「本語を見、 「本語を見、 「本語を見、 「本語を見、 「本語を言言、 「本語を見、 「本語を見、 「本語を言言、 「本語を言言。 「本語を言言、 「本語を言言。 「本語を言言

吉林省內各縣

【吉林】吉林省公署教育駅では今 で孫統に派遣したが此の程無事師 の各沿線の教育状況に就き詳細近 の各沿線の教育状況に就き詳細近 共順調を缺き全く筆舌に盡されの

公金を横領

が不拂ひの現状を示し

公司近

山海蘭の國境警察隊

製造版から新京署へ取り 百個な機能もなが犯人は 一つた砂糖あるため二十一日 のた砂糖あるため二十一日

往來

部訪問の爲め二十六日特平氏(日赤緩巓支部主幹)

十六日在旅各方面を高等法院長未亡人を

韓眼リレ新・だん進歩ー

トーバデ·占築 りあに部品薬

検五二 検五四 の眼點式・動自新

ドンラルイマス …る夢を員會新 手切錢二は細詳 へ舗本入封

下宿家族的に待遇す

月川意大連講覧町九五 作の歌十春より三巻 明恵大連病院右前

クリ ーニングは

**真靈治療** 

を待つて徐々に進展と意の如く出來得ず結

恢復せざるがために

騎馬隊の 

施統して運転へ能さなつた急報とが 無く列車は独突途に機關車は前輪 が、ツロリーを發見しアット言ふ間も

廣告掲載を許

前金を騙取廣告掲載を詐稱

集合所たる北山公園において各族 際語像者多数を招待し野外変質 際語像者多数を招待し野外変質が

『吉林』 滿洲國中央銀行駐吉劉理 事は二十四、五の兩日に取って名。 事は二十四、五の兩日に取って名。

中銀理事招宴

復列車脫線

機念處置さらて江郷と は復館の見込立たすは ではである。

合せななし連絡の

な業を中心に募ら庶民金融機関さし の際いた外質製局所質製粉たる當舗 かさして製薬、林繁、製粉業等を が、製造が、製物業等を

處二三日中には警察を開始する職のて一大活躍をせんさするもので此

(四)

八連第三中

の設立

允分考慮する積り

保護者會代表等ご會

の後

西山財務局長語る

八十二月六年八和昭

同署の聯馬隊である、反田警部神 を こし又一般の期待の無監さなるは こし又一般の期待の無監さなるは こし又一般の期待の無監さなるは こし又一般の期待の無監さなるは こし又一般の期待の無監さなるは こし、おり且つ大石橋署の部り こし、おりとの、大石橋署の部り こし、おりとの、大石橋署の部り こし、本石橋、一本名

【新京電話】雲楽殿工會の名を森 り雲楽殿工信用録を怪成するご辞 機・朝鮮を初め滿洲國各地で廣告 概申込を勧誘し廣告料前金二千 五百餘園を編取してゐた大津東師 が二十五日餘園を編取してゐた大津東師 が二十五日餘園を編取してゐた大津東師

熱狂的聲援に

鐵道軍優勝

二十五日公主嶺に開かれた

第三回陸上運動會

り近來稀れなる盛曾裡に八時頃で之れに對し板垣少將の謝辭あ

す惑誘は夏

海は白い掌をさしのべ

山は磁器のやうな肌をみせて

澄み輝くスマ

ル

の瞳をひらいて

この旺んな

建筑尚柳屋二階太元學計呂大乾 連鎖尚柳屋二階太元學計呂大乾 東那 孫(洪本三話)書道正則速 於漢詩漢文日支翻譯揮毫 京本三話)書道正則速

等は前者を算せら 見送りを受け離版社任の途に就時三十分發列車にて官民多数の時二十六日午後一

有り、領夜の如く銃響 有り、領夜の如く銃響 で住民は戦々競々の毎 殊に双城駅の如きは各 殊に双城駅の如きは各 かれたるが如く夜の外 れたるが如く夜の外 

季節の喜びを讃へ給へ

アナクロニズムです。眼の赤鰯は恐ろしくが流行です、しかし

夏の生活の必需品です!いであなたの明眸を護るによる充血、避暑地に多による充血、避暑地に多いであるたの反射による、

求賞 家一世の一九 渡 透 宿背方素人です

下宿南山麓機町一〇八南山麓機町一〇八 川 報告斗行電三八一二番

在

鶴見 做科語院

クサ 薬布ります 及胎毒の特別 質印の御用命は

即刷 と寓蹟

牛乳バター、クリーム

キン ザマンデュウ 電額街銀座通り 日霧洋行 電二二二三四番 満洲牧場 電話六一三四番

小林又七支店

下女 中入用、年齢問は 水人來談

さん入用、委細面談 

日案内

貸衣 裳 日際町 三浦屋

けなれ 変 経緯用 日極町 さかひや電五四三七番

格の五分乃至一割にて護受け度 満洲國切手使用濟のもの切手面 濟み古切手入用

整徳街五丁目呼出電九〇一四番 変に譲る滿博會場附 安に譲る滿博會場附 を一次ではまる「一個番」

洋家、具、食堂軽室其他一式格の電話九七五七番

自動・単安敦・単安敦

本舗

玉

置合名會

やつこ豆腐店変

日の丸の扇子翳して實業

塵フアン

の應援

10

0

0

12

000

3

102

(刊日)

實滿定期野球決勝緊

集して減税會議へ開催すので來る七月一日各市廟

中堅 左に六きく三量中堅 左に六きて一英ッカーヴ攻めてが松木カーヴ攻めてが松木カーヴ攻め を放って中川長馳生還 手が一量をカパー 柴原二進水澤の遊藤川も還つ二藤川も還つ二

で死ぬ時野 前フライ監の好機な流

見逃してはと定刻の極致、戦績の

戦績の

『奉天電話』宋子文を服奏良はロッドで会見し北支における勢力で会とれてあるが、右に隣して被談した模様である。 「選問に関して協議した模様である。 「本天電話』宋子文を服奏良はロットで会見し北支における勢力で 策動反響

三日登したる方振武の抗日通電も 石た変響するもので、なほ滅はソーカるが、ソ戦師ではこれな拒絶したを除べられてあるたとをできないである。宋子文、學良

閣錫山に

12年特電二十七日公園 のは歌観山の話に特使を派して調停 のは歌観山の話に特使を派して調停 が確認となること、なつた 調停依賴

『年天電話』最近馮玉祥は中 保持に腐心 馮玉祥勢力の

(本持に腐い) によれば飛行の部で、大原に動き間をかってあると、、、戦闘ではこれを拒絶して、ならので、なら戦力を持にからし、大原に動き闘場山を許のて動をしたのでが、、ないのでは、一大原に動き闘場山を許のて動をした。大原に動き闘場山を許のて動をしたが、、大原に動き闘場山を許のて動をした。大原に動き闘場山を許のて動をしたが、、大原に動き闘場山を許のて動をしたが、、大原に動き闘場山を許のて動をしたが、、大原に動き闘場山を許のて動をした。大原に動き闘場山を許のて動をした。大原に動き闘場山を許のて動をした。大原に動き闘場山を許ので乱に強い、大原に動き闘場山を許らしているが、、大原に動き闘場山を持つてあるが、、、戦闘では、大原に動き関連を加って急に強い、大原に動きがか明日中に北平になるが、、大原に動きのというない。

馮の反蔣對策 南京最高會議で協議

長が英郷その他台國政府指展を借て、稲質議を更に体包しての間議 雕るここに喇氏の意見一致を見た明的に私的會談を行ひ議事促進を

實用簿記 內容見本無代進呈發行所 ~經濟知識

| 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 | 1000 會計講座

播平

贏

特料

る総成を塗げ日滿文三三國が採長補短の嚴律に基さ確固たる政職賦を置くここの矛盾な痛感し、歐米各國が各々自國の經濟鐵寒に憶襲されてゐる。濟會融の無統制、軍織會語の無能振り等の國際情勢に置かりが外務高騰能はいつまでする等依然無米議園との處定主義を基準とし来つたが、最近における英政府の日本部で

へ渉を開始

獨國銀總裁

ロンドン到着

元しての重點を極来問題の

東京特電二十七日製」國際職品促退後にお

販 類 花 蓈

Ø Î, a 10 • •

場馬 院 醫

**も**型河三塩広都市最大 歩つ一回主結電 醫



遊氣電街寶連會 三四三八電 音

## 示す二勝二敗の好ケ 海珠狂の殺人的熱狂神にあつた本社主催大連 スタンドを埋め盡し、その數無慮三萬、四戰に軍る離戰に纏曲のニュホーム九黑に染め稀離双戰に必然の意氣な歡へて滿場に織いて惶樂が勝二敗の好ゲームに歡喜の境に浸つた觀衆もこの昭和八年度の滿洲野球史を飾る決勝戦を見逃してはと定切決地に滲み渡る、午前中の西南の風もまた午後に至って全く止みスタンドは夢でが如く大鑓傘に旋風漏光いて殺人的異習の極致、戰績の 主本催社 苦盃を 如く大鐵雄に旋風渦卷

ま 一點を獲得す

に至らず滿場

場怒濤のに得點

の豫想全く困事もの豫想を現はいる。

北鐵沿線へ

列車病院

鐵路總局の新計畫

P

同點

滿俱健鬪報

三隅ゴロし藤澤

遠つて一點を恢復、

氏球都のプレーボールの聲は一瞬靜まりかへつた球場に高らか場直にフリーバッチングに終り続く路との片隙、山下、松木、吉田の長折は飛手の嵐を整

-

勞 頭 戰

二選、吉田三欄に死の間に宝井て野原一舉に遠り宝井球は観覧席網に達しました爲 單打としたため山下 タートをためらつて あられったためかス 初から波瀾を思は世幸運なる一點た入れ戦は最

す直に だ

ライは内野草打さなり高額の遊川左飛▼満供(箕栗この時味澤 原に入る)濱崎の二磯前の小フ 原に入る)濱崎の二磯前の小フ 原に入る)濱崎の二磯前の小フ

に互ひに秘密 の両投手技

止め刺す一

實業軍最後の

第 柴水川片料資高和縣

後のカー

原澤下剛谷崎須田川76449385122

業紀好

・ - 東二最に快走で二最りて、 田はストレー酸の安打で

間一髪に選る岩瀬打者の時松木三姿なったがカウント1 一多に選る岩瀬松木再びスクイズアレイを試み今度は成らず岩瀬 へて開きを三點とし

・ が實業更に二點を加

・ 時立石三巻、岩瀬の三領に終っ

今秋中に着工

滿鐵東京支社

醇界行

問題解說。北灣原 な観知 洋測酒 の下

事験道質を調整を受ける。

CP

時期時間

一六六七電+八七連西連大 常 地 中 通 率 電場 な 面 橋 ワ 朴 植

・期景気の動向に論説欄新設 院隨

脱が、佛國其他二、三個國九

藤 『ロンドン二十六日登岡通』祭三 を責奮の地味な専門計画に入り一 を責奮の地味な専門計画に入り一 がりき消費されるやうな議事がな へいので幹続役の英官逸ではこの版

か具體的成果に到達する唯一のか具體的成果に到達する唯一の、開倉を必要さするに至ればの、開倉を必要さするに至ればの、開倉を必要さするに至ればの、開倉を必要さするに至ればの。開倉を必要さするに至ればの時でも之を開く事勿論だが、一つでいる。

起草委員

通商委員會の

北支にあがる

打倒蔣介石

救國學生烽火を揚ぐ

に動物である。 外が利強するものか がな利強するものか に動きない関に

満博へ出陳 兒童の作品

のがあり満洲國外電の脚神に如何 に日満殿園の開像が緊急であるか に日満殿園の開像が緊急であるか に日満殿園の開像が緊急であるか は大連早苗高等小學校の一室に滿 は大連早苗高等小學校の一室に滿 は大連早苗高等小學校の一室に滿

一、銀輌山より市場に出る銀供給 量の統制 量の統制 量の統制 量の統制 で、各國政府手持銀の市場流失に

爲的に爲替吊上の必要等た認

めず、腐る個安のために貿易

ものだが、これこそ會議が何等し期でも限り極めて生彩に乏しい非公開委員會の議事は一般民に非公開委員會の議事は一般民に

銀問題意見交換

協議會

法權撤廢促進

。世界經濟會議で間安に依る 差益を獲得してゐる現状で

金本位な離脱し、英米諸國で共

家位國である。而して日本は

經濟會議委員會は

出席、外根より北級需質交渉に昨年前十時半より首格官職に開會、各職僚、蘇修職根、大角海根総際、各職僚、蘇修職根、大角海根総際、

報告し借目印道酸問題ご覧するで、関に於て交渉が進められて居るさ間に於て交渉が進められて居るさ

歌音、歌歌、 では深田公使寺尾蘭ご。 では深田公使寺尾蘭ご。 では深田公使寺尾蘭ご。

具體的成果に到達

英當局聲明書を發表

と日滿兩國 世界的動向

いても亦各國の

要案件さなつてゐる今日

最善の不況克服策

國の金本位制確立一

画際的決勝の問題である。

◆生水を飲みたいのですが、驚雨な水道の水に就いて、水道線さかで、日を定めて複査・衛生線さかで、日を定めて複査・

の名を呼ばず!

恢復の努力が、日滿雨

債務整理と物價引

滿洲國金對策 の重心

主義に轉向することの

かさ共に協人の服を繋じませるに、性さなり、総郷上からも極常活動。 外さ共に協人の服を繋じませるに、性さなり、総郷上からも極常活動。 外で走り、その幅戦い関門江の眺。欧島王事完成の韓には間島への鵬 なの一部線は完全に山の遊った河の砂鉱さして将来天鷗蜿遊の殿林 水の美しさを多分に持つてゐる、他を占めてゐる、餌ち般陽南通線 は交通の要地でして相當重要な地

関級であり現在混合が 四四キロ(最急勾配

を述ってゐる。こである、その繁一四萬五千九百五十九圓(內職、縱

継ぎの都市計畫 日満年の国境な

一、築港線股體(税關所在地) 貨 物収容地域(保稅地帶、倉庫一 棟六五○坪、野積面積四、四八四坪) (夢連地帶、上屋一棟七 五坪、野積面積四、四八四坪) 五坪、野積面積四、四八四坪) 五中、野積面積一〇、八四三 坪、売備木材野積場三、八四三 坪、売備木材野積場三、八四三 坪、売備木材野積場三、八四三 坪、売荷木材野積場三、八四三

開東 臨時令(廿六日)

一周作 邦次

綿糸强含

藏相留任と今後の政局

英國商權沒落の過程

四國協定の効果

軍閥支那の展望

野中世 柴山 緑四郎

世界經濟會議

頭面是太 來 栖 三 郎

或

二二二後 四三二七十 四五七 四四五 飜譯、通譯並に外人交涉事件

五品ピル三階八號

東京元ピル六九六區第の研究社

明鶏の

劇

歌舞伎「「城阿波鳴門」 おりる中村願丸

五品保

◆説明者の失験問題で

◆彼は暗いので一寸分が膨々あります。

本の近くに居ても、ことはど 東家の近くに居ても、ことはど は、人など魅るだらうと思ひます。 したと聞き返されば分らの位で こだと聞き返されば分らの位で これが、

是一种 中五七 一十 一十 章鐘頁

人口三千である。

意九、八○○、新穀八四九、木材七、七○五、計四七、七五九 ★六年度輸入 大豆二四、五二○ 栗三、五八○、白豆四、二五○ 新穀五五○、木材八、四八○、 計四一、三三五

上三峰は前記の如く人口三千、

▲六年度輸出 計八、七四七

機械相の國際通貨設定の共通 東部沿線の富源

特

派員

五百旗頭佐

を觀

る

抑し經濟會議で米國代表が

於ては、各個の競爭

通貨第二委員會で 『ロンドン二十六日登回道』經濟 一人都電離反に關する學定案を繼 人都電離反に關する學定案を繼 か上げる起草委員會な任命した。 カ上げる起草委員會な任命した。

通貨分科會

野歌では現下の時間を放送する人 が及ぶ所は江蘇新江二省に過ぎる人 が及ぶ所は江蘇新江二省に過ぎる が及ぶ所は江蘇新江二省に過ぎる が及ぶ所は江蘇新江二省に過ぎる では現下の時間を検出場の軍人は何れるこ では現下の時間を検出場の軍人は何れるこ では現下の時間を検出場の事人は何れるこ では現下の時間を対象では現下の時間を対象では現下の時間を対象では現るの数立後各 では現下の時間を対象に過ぎる人

を受ける。 を受ける。 を受ける。 を受ける。 を対しまする。 をする。 をもる。 静養の 更生期待

【奉天電話】大連において近く開かる、滿洲大博覧館に察天教館 ため貨管下の小中各壁板優別なる ため貨管下の小中各壁板優別なる ため貨管下の小中各壁板優別なる に線八十餘監圖鑑済方級二百監そ の他繋生の仮説を塞集したさころ手工。 奉天教育廳募集

、氏は北溝特別區で離の公布とさも ・氏は北溝特別區で離の公布とさも ・氏は北溝特別區で離の公布とさも 北滿特區長官 呂哈市長兼任

出來高 四十車 出來高 四十車 出來高 二車 出來高 二車 出來高 二車 出來高 一年五百箱 製、出來不申)

> 二三八七二三八七九九九

印度 正式調

大 (快篤に入り評議中であるが、二十 ・ ためすつかり健康を損なび略単 ・ ためすつかり健康を損なび略単 ・ ためすつかり健康を損なび略単 ・ ためすつかり健康を損なび略単 ・ ためすつかり健康を損なび略単 ・ ためすった。

公司管理

皇姑屯市區管理問

奉天鐵西工

定例閣議 【東京二十

市政公署と 生 あり且下雲楽部で研究中である 新京に本社な常川に事務所を開設 新京に本社な常川に事務所を開設 でも國際護理の管理下に統律する案 上業區

員會で 米委員力氏主張

日印交渉の

疑問點

権振興問題な製作的に研究もつう「する治外法権撤廃の時機に無接な決定に入る害で、尚全回は治外法」同食識の結果は日本の満洲國に對き各部門の其機案が持挙り重要討議」ある特殊部駆除民衛博士も出際、 れてゐる

四九七〇

が教 ダンスの踊り方さい。本 三 枝が教 ダンスの踊り方さい。本 温 を オーケス・単語版 が と と 風 タイペイメンス

ひ込みが繰りに過い點なざは自続。 大學生の夫へ 似さされてゐる **法醫學上からは疑問の節あり** 

も有力

近來の怪事件視さる

近來の怪事

地主反

會つた歸り途に

入連に立寄ったもの

**長安縣鮮農大恐慌** 

球部に報告での指示を傾ぐことに 補その他が同行



全滿對全鐵

サCalで酸品の仕住の海膨酸吉村龍 連龍艇和村、常時 常の間にモルヒ の中年天婦あるな 水上署市法保に散然海峡を開始を組むようさする。き様態の鞭撻を拠んだもの、如く時頃家天丸の出 が、二十七日迄に山川の背後につ 七百関が隠匿さ

合ひ山川からモヒ密輪の、密時市内小園子居住山、 、山川から現職のれて二十三日市内 大容軽的近地域の影響を受け人質さして抗致された九十一名の中域さして抗致された九十一名の中域は一の日本人で警日衛生町居住の標の影響を受け人質・一の日本人で警日衛生町居住の標・一の日本人で警日衛生町を対しているが二 **圓を要求** 岡氏から

松

を顕版は松崎氏の身の代金さして 住む質炎の許に達した手紙による 住む質炎の許に達した手紙による

歌歌とたいさかけず1路と文平「私も縁架柄一度は軍隊を を はたが いがかないましてエ されをみた一半「熱神で死んで これをみた一半「熱神で死んで これをみた一半「熱神で死んで 山線で熱河島軍監問演藝の行時一平の三平な選抜し二十六日家

杨子 文平、金平、 ウャスキー

Joy of the Taste

水ワイト水ース

安

結核操防接種神経痛ロイマチス 

本各地

名産·

珓

物

チェリードード

ブランデ

ブランデ

株式會社

**曾社 山 田 立朝鮮銀行大連支店取次店** 

六十五點

申込書其他の書類は御一報次第御窓附申上げます申込は既に連日殺到して居ります期日の七月一日には到底皆様外の應募がある事が確實となりました

●煙草十本入五十個 滿書堂書籍

外の帶の間から

ヒ八百瓦

水上署俄然活動開始

▲煙草十本入五十個、グリコ六打

治館小手個 明治聚聚大連販

滿洲電信電話會社株式公募

申込の豫約取扱

▲ バイナッアル ## 話二十五個 常 ▲ 作丹五〇〇個 日本資業會社 ▲ 作丹五〇〇個 日本資業會社 橋詰洋行

岩男醫院附添婦一

チャ

ムス

の戦慄

屯墾團の伐採班が

作業中に匪賊來襲

▲慰問袋子個 ◆慰問袋子個

速射砲的威力と形態美を持つ

高

制希望により大さ色台仕立御指剛通り副製 く御便利でございます 重要書類の御携帯に最も体裁よ カタログ思上 伊

**東** 伊

國酒類 料品

食

大山通

世界各

ŧ

宅

9

ま 化粧品専門の

♦併せて最高原料と高級香料を配合し永年の經驗を以て舶來品に優る ◆新しい化粧品や舶來品を取揃へて一生懸命に勉强して居ります。

場に十餘年精動致し候職長石遠常次君も井伊氏の将梁に参加致す事され成候、弊社行職中は一方ならの御愛馴か悉し深謝仕候、併せて弊工連市にて化粧品製造た創業し満洲及支那方面に於て活糖致さるゝ事と適望、懲々御降昌の段奉慶賀候、陳考察社前工場長井伊一氏は此度大 クリーム、化粧水、ベーラム等を造り實物宣傳の爲安價にはかり賣 をいたして居ります。

周水子小野田引込線分線で

新京勝つ【新京二十六日發

死の監督が微騰を帯びて妻子の で吹き飛ばすこと、いづれと決 で吹き飛ばすこと、いづれと決

【奉天電話】二十七日午前十時から行はれた秦天警察書の根拠土像人を爲し行司本村庄之順氏が土 像の古事を置上したここは懸ちく

さた和服に角帶さいかいでたち姿であるが文平だけはグロリさ

ごこからみても越人らしい

や」さタンカ切る。二人は洋版や一年にはピケをさりません

1 奉天警察署

土俵開き

金五子圏な要求してなる

**鄭道爆破質地研究** 

1 りいよく 爆破の實施を行つたが、 に関する齢減を受け、 年後二時よど爆破失敵、および爆破後の處置

0

がないのでなめて午後四時大連に帰ってが、まつて爆破を行ったさこれを研究し

▲慰問袋十九個. 監部通嘉納合

昭和八年六月

合資食社

安

永

益

哉

ヘチマクリームと製造元

て、各種各様の装

車車駅間接の部 皇軍駅間接の部 会軍駅間等名

たが三半さも繋を使めて「まあたが三半さも繋を使めて「まあいま」と記述をしているという情さんになの御引並に飛鞭さして祀っている。 これは他のないないが著し三年実達をいることが三半さいましている。

神疾事の本師画迄如斯に御座候 押 具何本今後は弊社同機格別の御鞭援御引立た鳥り度懇願仕候

二十貫、泉長は一

は世界一の折続がつけられやうさは世界一の折続が、この乙女の眼の擂

◆一般化粧品もはかり賣も御注文 ◆どうかお引立て下さいませっ 次第直ちにお届け致します。

◆多少に拘はらず御用命下さ

◇當分組品呈上

「エデの店」 井伊

大連市西通七八大連市西通七八 (後九時迄に願います)

る御熊宜な盃と厚く倒禮申上候(何卒今後は倍毎の御間情御聲接賜り立解業教度存じ安永舎な辭職致す事に相成候)在殿中は公私共格別な陳者此度配長安水氏の圓滿なる了解さ後接を得て滆洲支那方面にて獨

一度如斯に御座族

具

倍々御健勝之段恐悦全極に奉行候

(三)

福取り総語……並人公 o小泉好二君の六七キロ へ、旅館相撲の仲間入り 前代のレコードを

のこさ、それが忽に原物に襲ってれて赤ん坊の戦大に横大し、いつれて赤ん坊の戦大に横大し、いつれて赤ん坊の戦大に横大し、いつれて赤ん坊の戦大に横大し、いつ

れないやうになった をとて腫物から出血したり、教 版高等響鼻附屬響院の眼科を訪 版高等響鼻附屬響院の眼科を訪 で、大 教授網時清一博士(阪大眼 れ、教授網時清一博士(阪大眼 れ、教授網時清一博士(阪大眼

速市西通 右井

金シン

・ 見科 横

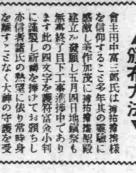
小力

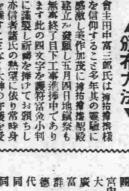
日

ひます。 注文には指環の寸沖御知らせ

から御注意申し上げます ・ がら御注意申し上げます

**撑** 指 掉 把







大 臣 為 山 一 鄭剛下 國東軍衛生除長 巖 原 少 佐殿 新 於 臣 為 升 柳 太 郎關下 開東軍衛生除長	二木部	役身工	市		大	<b>活</b> 野毛 利 榮殷	司
下	i to	4	1	7	. 7	殿 井 達 也殿	司
中	交	事女	E S		反	内 田 信 也點	同
正 為 山 一 鄭閣下 國東軍衛生隊長 上 永 井柳太 鄭閣下 同 第二 十 聯 隊 上 京 京	小學校	高等小	船等党		界市	中山 惠 运搬	F
是 一	長殿	驛	阪	12.	大阪縣	女儿开查	11
事 加 漢 在 東	THE COL	5	ij			會 田	· 美士
事金 澤 正 雄閣下 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東 東	2	軍人全	在		大阪	加賀谷朝藏閣下	德島縣知事
事小西晉 次 鄭閣下 國東軍衛生隊長 正 森 井柳太 鄭閣下 同 第二十 聯 隊 正 荒 木 貞 夫閣下 同 第二十 聯 隊 正 荒 木 貞 夫閣下 同 第二十 聯 隊 正 荒 木 貞 夫閣下 同 第二十 聯 隊 正 荒 木 貞 夫閣下 同 第二十 聯 隊 正 元 木 貞 夫閣下 同 第二十 聯 隊 正 元 本 貞 夫閣下 軍 體 副 田 英 雄閣下 京阪電鐵支配人 原	會別	年	道		東京	金 澤 正 雄関下	群馬縣知事
事千葉 了阁下 顯東軍衛生隊長 正 來 ,	所殿	船	崎		同树式會社	小西晉次郎閣下	富山縣知事
国 黑 田 英 雄閣下 大阪鐵道 社長 上 海 山 一 鄭閣下 国東軍衛生隊長 田 宋 次 竹 二 鄭閣下 同 第二 十 聊 隊 上 京 下 東 東 田 英 殿 上 京 下 東 東 田 英 殿 上 京 下 東 東 田 英 殿 上 京 下 東 東 田 東 殿 上 東 東 田 東 殿 上 東 東 田 東 殿 上 東 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田 東 田	所殿	東鄉	戶		神戶树式會配	千 葉 了開下	廣島縣知事
日 大金金 次 郎閣下 関東軍衛生隊長 田 本 八十八殿	藏影	平			大阪鏡道 社長	黑 田 英 雄閣下	大藏水官
日 出 一 郎閣下 國東軍衛生隊長 正 永 井 柳 太 郎閣下 同 第二 十 聯 隊 上 京 下 東 三 一 大 東 野 市 工 中 隊 上 京 下 東 三 一 大 東 野 市 田 家殿 上 東 東 田 市 田 家殿 上 東 東 田 市 市 田 家殿 上 東 東 田 本 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市 市	1	1	7		遊響高音長	大金益次郎閣下	宮内大臣秘書官
日 岩 切 重 雄陽下 原東軍衛生隊長 世 赤 井 柳 太 鄭陽下 同 第二十 聯 隊 上 京 天 寺 家 殿 上 京 大 寺 家 殿 上 京 大 寺 家 殿 上 一 成陽下 同 第二十 聯 隊 上 京 大 寺 家 殿 上 一 族	欠股	弹。	木	50	大執電車	山岡萬之助開下	關東長官
具 佐 々 木 八十八殿 鐵道省運輸局長 工 時 前 田 家殿 上 海 解下 開東軍衛生隊長 計	助殿	喜之	澤	*	京阪電鐵支配人	岩切重雄陽下	商工政務次官
世 柳 澤 保 惠殿 工 學 博 士 日 鳩 山 一 鄭閣下 同 第二十 聯 隊 田 宋 次 竹 二 鄭閣下 同 第二 中 縣 民 元 木 貞 夫閣下 同 第二 中 隊 長 田 宋 次 竹 二 鄭閣下 同 第二 中 隊 長 田 宋 次 竹 二 鄭閣下 同 第二 中 隊 長 田 宋 次 竹 二 鄭閣下 同 第二 中 隊 長 田 宋 次 竹 二 鄭閣下 同 第二 中 隊 長 田 永 尹 柳 本 田 宋 政 上 海 下 區東軍衛生隊長	一殿	格	井	-	鐵道省運輸局長	佐々木八十八殿	貴族院議員
时间 田 家殿 上 海 四 家殿 上 海 山 一 郊閣下 開東軍衛生隊長 正 永 井 柳 太 郎閣下 同 第二 十 聯 隊 三 元 木 貞 夫閣下 同 第二 十 聯 隊 三 六 隊 三 分 隊 十 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	雄殿	IE.	茂	2.	工學博士	柳泽保惠殿	伯爵
时山 階 家殿 第二十 聯條 正永 井柳太郎閣下 同 第二十 聯條 正永 井柳太郎閣下 同 第二十 聯條 正永 井柳太郎閣下 同 第二十 聯條 三 分條 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	館殿	事	領		1	前田家殿	侯爵
財 德 大 寺 家 殿 第二 分 隊 三 分 隊 三 一 成閣下 同 第二 中隊長 正 宋 次 竹 二 郎閣下 同 第二 中隊長 正 宋 次 竹 二 郎閣下 同 第二 中隊長 四 永 井 柳 太 郎閣下 同 第二 中隊長 四 永 井 柳 太 郎閣下 同 東軍衛生隊長	100	帝國	日本		10.71	山階家殿	侯爵
臣 荒木 貞 夫閣下 第二 分 深 下 東字 垣 一 成閣下 同 第二 中職	· 服設	福林な	100年	-		德大寺家殿	公爵
事字 垣 一成閣下 同 第二中隊長 E 宋 次 竹 二 郎閣下 同 第二 十 聯 隊 E 永 井 柳 太 郎閣下 同 野砲兵 E 場 山 一 鄭閣下 國東軍衛生隊長	吉設	洋	內		第三分類	荒 木 貞 夫閣下	陸軍大臣
E 床 次 竹 二 郎閣下 第 二 十 聯 條 E 永 井 柳 太 郎閣下 同 野砲兵 E 鳩 山 一 郎閣下 國東軍衛生隊長	NA PE	f			同第二中国县	字 垣 一 成陽下	朝鮮總督
巴永井柳太郎開下 詞東軍衛生除長 W	是是	1	Ė		第二十 東 版	床次竹二郎開下	前繳道大臣
正 鳩 山 一 郎閣下 関東軍衛生隊長	藏殿	辰	本	Sec.	同一野砲兵	永井柳太郎開下	拓務大臣
	佐殿	少	原	1481	關東軍衛生隊長	鳩 山 一 郎閣下	女部大臣

ハンド・バッグの中へ

紙コンバク

粉ト

平尾費平



满

るなに顔いる明く若

鮮な感覺の 愛する、この初夏

色のレート 水ご粉

元する事なく 奇蹟的なを受けたる 島彼が



要必對絕工活生康健

オレン 若さの魅力を强調する

明るく朗かな氣分の

健康な處女美の

色色色

ダブル・オー



の疫恩

襲來に備へよ! 目下の一大警鐘である。 目下の一大警鐘である。 は病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非 に病家訪問の際には是非

一回復には仁丹を一氣に七 八粒用ひられるに限ります、暑氣中りに减退した 体力は仁丹特有の機能に 体力は仁丹特有の機能に で補給して、直ちに疲労 を補給して、直ちに疲労 を補給して、直ちに疲労

を胃膓



税關事務に

關稅懇談會席上における

脳本税關長の説明は

大石橋署の騎馬隊

【妻天】愛國婦人會經天支部の後 ・ は二十六日午後三時二十分か ・ は二十六日午後三時二十分か ・ は二十六日午後三時二十分か ・ が表式と二十六日午後三時二十分か ・ が表式を受ける。 ・ で本野、人の事務をは認識して、 ・ で本野、人の事務をは認識して、 ・ で本野、人の事務をは認識して、 ・ で本野、人の事務をは認識して、 ・ で、 ・

『叫ぶアジア』觀賞會

『叫ぶアジア』観賞會

幹上衣 金八円・ ××× 金五円

ヘボンA四円B六円 A四円B八円O十円

衣 結合 A四円 B八円

語者優待割引券

後接滿洲日報旅順支局

讀者優待割引券

後援滿洲日報旅順支局

態を示して居るが滿洲國も日を重してある にな行動を執り今日尚右の如き版 で飲食したものでその のでいては何れも獨立。 るるが患者の大部分が の大部分が のできる。

愛婦會奉天支部

二十六日發會式舉行

盧士傑の

影薄ら

し一時途河地帯に取って翻か唱へ 「秦天」荒木〇隊と射殺にも突戦

議へ出席 社會事業討

綠林好一味蠢動

相當の武器を有して

安奉線攪亂を豪語

王朝文

退跡を充分にみた 競戦で鳥山教授一行歸る

者さなつて活動する意向である 者さなつて活動する意向である 者さなつて活動する意向である 本 同日午前中標業参数希望の父兄に 事 自由参観を計し午後一より 古 一、學校教育さ家屋と

軍衛売減院等原軍警より終語があ 工、中等學校の入學受驗に就いて 三、滿洲に於ける兒童並に一般人 の諸環に關して同校安崎校長、陸 の諸環に關して同校安崎校長、陸 の諸環に關して同校安崎校長、陸

【族順】関東脈體育研究所では例 水泳教授指導

年の如く來る七月六日より十五日 生の如く來る七月六日間 (但し除日曜日) 旋順 動場的 橋水泳場に於て水泳教授 連動場 行ぶが 参加者 に 旅順高 等公 別らない男女にも水泳を教授すべる、尚本年より特に少しも水泳をくつた後で講師は新里親町氏外二氏であり歌生日か 1 【公主義】満洲事變突發以來各地 に鞭唆武名を輝かし名譽の戦像を 変中であつた十六名の日本の男士 は二十六日午後二時二十九分餐の は二十六日午後二時二十九分餐の が軽度におって大人の男士 は二十六日午後二時二十九分餐の

白衣勇士歸還 主嶺出發

新レコード現出

發生患者數九十名

涙のお別れ

領事館員引揚

京

▲講演(六時三十分、大阪より) 「髪熱ご健廃障害」大阪市立衛生 一大阪市立衛生 一大阪市立衛生

髭神士の 岩 返 り に が り に

00

季館が来ました!

各地相場、公設市場が 相場(特産、銭

和 六國九拾錢也 五圖九拾戲也

美味・

滋養! 清凉!

學校では去る二十一日午後一時よ

大

連 JOAK

兒童父兄會

樂部に開催した

日本小學校

校けるの

原際者によし、

一四五十卷 銭もた人

、杯一の夕朝 、壯強3愈力體でし増を分養榮な重



すで料飲養滋味美のび喜大中家





脚取りる等であります。 機ぶべき税金が聚して機があるならば自己の輸出せんさする貨物であるならば自己は

に抗議すれば税關は迅速に再能査 不監課税は税金を支援よ前に特別。

ます、此の検査及査定に開建ひあったの検査をでは居り の不正が甚だ多数か占めてゐる、

て耐上な期に居る次軍であります

であります、計算の出来る「掛り」 であります、計算の出来るを観さ 事像定の出来る、資擔を何故事前に 記算して置かないか、自分の歌類 を可数響がないか、自分の歌類 であります、計算の出来るを観さ

会何故即座に読録しないのか私は をであるご思います、若し他人の なであるご思います、若し他人の

今回新しく改良したる

毛かき方

あるべき處に

分成重貴大三

カ

ゥ

**チ分** 

コレ合造骨

チ用モ

チ

テ

IJ

广加

髓

\*成 蛋ル分 MK

え 院

痔性內 tŋ X 光外 近藤

話電 會 名 七一四二 速 浪 天 奉 NO. 6-240

天野源 七 商 店 す。 た皆様、 なりました。 へ、厚く御禮を中し上げま 御愛用下さる皆標 御應募下さつ

あるとのもつばらの評判でするとの様なチャンスのあるへこの様なチャンスのあるへこの様なチャンスのあるへ

ヘチマコロンとヘチマペリームはを持てたのだと思ふと本當に嬉し ヘチマコロンを愛用してゐることがこの標な幸運 ムは私一生のマスコ

確實な女優としてのブランはこれからだと云ふよっても好いくらいに母も父もすべての周圍のも気が使つてゐたんですから。 本常に大きな變化で

合

新聞の競表を見ても何か偶然と云ふより以外にま



れからのプランですつて? 未のしない處がたまらなくいゝと 本常のスターになりたいと思つてゐます。・
生かせたらそれを生かして、一生懸命に勉強して
生かせたらそれを生かして、一生懸命に勉強して
も
すけれど妾の從來のダンス・舞踊・春泥座員とし 鬼頭富美子 未だそう云へないで して役者つて感じ

片岡千黒滅氏の相手役女優 の方を、ヘチマコロン御愛 用の皆様から應募をお願ひ 致しました所、御麗人ぞろ い、とでも申し上げませら

ての方を推させて頂きたいか、ヘチマコロンをたしなか、ヘチマコロンをたしな

云ふに云われの好さがあるんです。チマコロン・ヘチマクリームに戻つてしまひます。チャコロン・ヘチマクリームに戻つてしまひます。からあれですわ。 いゝしくと云ふもんですから、私もお化粧し始めへチマコロンは二人の姉さんがづつと使つてゐて ムに戻ってしまひます。

千惠臧映畵社を始め慣重な程で御座いましたが、片岡

審査の結果、

東京の秋冷子

に最後の結定を見ることに

名古屋の鬼頭富美子様

んにしてもヘチマコロンの愛用者だつたお陰で



80個 50日 30段

東京 天野 (D)

### 劑養榮戟剌進促血造 醫學博士 老

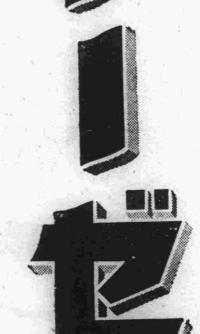
防

プロタル

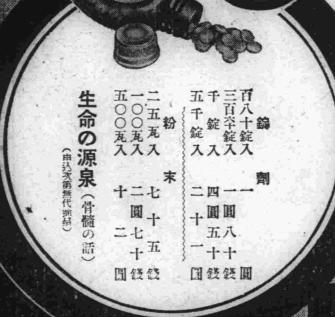
ルビンを粉末

老妾の病理解剖學的所見は甚だ複雑であるがこの多岐錯雑な變化の内血液生成器管である骨髓組織の老人性症候は意義深管である骨髓組織の老人性症候は意義深を所見である骨髓組織の老人性症候は意義深を所見である骨髓組織の老人性症候は意義深をなる相關關係を示すは推測するに難からず。然もこの血液構態の良。不良は多に対し物質代謝の機轉營爲と密接なる關係を保つ血液構成及機能の良。不良は多に大なる相關關係を示すは推測するに難からず。然もこの血液固形成分たる赤血球白血球は骨髓組織にて形成せられ始めてたる中に流出するのである所がこの骨髓によって著しい變化を示すも 西

老衰防止·神經系疾患·小兒發育期 貧血諸症·結核腺病質·榮養障 骨骼發育障害·性器機能障害 娠 產 期・ 重 快 碍



町修道阪大 店商吉友澤藤 社會式像 城京・京東 店支 NB121



善

Щ

蘆

江

谷

隍

おぎんがはじめて口か出した。 郷五郎が腮を無でた。 郷五郎が腮を無でた。 がしかし肥つた食物をのり出して来た。

ちがひて、舟が出るさころな、おちがひて、舟が出るさころな、おったのでござんす。たつた一足ののたのでござんす。たつた一足の 置きんの一壁で食ひとめたやうな けさから、小梅の祭では五十 よみなほしながら、元の座へ庭った。 関をゆすぶって笑った。 おぎんが叉降いた。

十二月六年八和

ふのだし

血郎兵衛が聞いた。

五十人の捕方でごう

傳右衛門が云ひ添へた。

ても好いさ、あの際居ごのが、職い」
一、旨くいかなければ殺して子っ 「職つ ・ いかなければ殺して子っ 「職つ 「獣つて事のなりゆきた見るが好いな嘲わらつてゐる。 織五郎はその隣に飛び起きて、 お鹿は、意地のわるさ お前は に螻気

野がして▲バラマウント クラアを主演者こした猛って から上映する

ないが▲物語をアフリカからアメ映画で辿力は「ターザン」に及び マ 中川工場 中川工場

出かけて 0

日

PHE

满

あいつめのそのそ

主撃をふりしぼつて、いひつけて | 鏡五郎は小髪で、おしかに云っ て見れば、亭宇野郎が一ひれりに 「見るには見るが、女房の私にし ◆これと同時に潜郷に報係という。 「三月十日」に次ぐ鈴木敢古 監督 の総職作品だけに前作よりも更に の総職作品だけに前作よりも更に が果的で全籍変質心に燃え立つ素 が場所でるる◆常盤座は今日か き西洋窓崎峡艦さし言ふべき「チ

(日曜水)

ち、お解本の御大男衆を、あの職。 ったはいの捕方ではないさうで、 いて、たったこいひまでが、

たつた五十人の捕方でかし

どのが、金で雇ったのださうで

果然盛況

店店 商 井 熊 春九四八五・結電

瀧の白糸、觀賞會

入江たか子の素晴しい演技

好評沸く映樂館プロ

七

いゝえ、五十人は一番手で、

血郎兵衛が又云つた。

人でも居ります、皆な、ひまで防れば、三番手、四番手、脚本の御れば、三番手、四番手、脚本の御れば、三番手、四番手、脚本の御れば、三番手が

こう満員の際況を呈した、映書に時代財王阪東東三郎主演の大衆で映樂館で封切されたが、第一日から果然ファン経動し階上階下で映樂館で封切されたが、第一日から果然ファン経動し階上階下で映樂館ではある。

もあの御陰居の御殿勢なら、ざ

関右衛門が、一生懸命説きつけ

たつ持を効薬

ではなる」

うに五郎兵衛がわらひ出

であた持参者階上十段階下五十段) であた持参者階上十十段階下五十段) が 書間 別 券

であたけ参考階上七十段階に五十段) であたけ参考階上七十段階に五十段) 歩書『瀧の白糸』観賞會

「先生、笑ひ事ちやこざいません ちいめ、よい加減に慌て、るがよ のども情命のかけがへを持つて るる奴等だ。は、、。 鼻五郎兵衛 の片手就法を知られな。 披作のち (119)夫婦で、こんなかげ口を、こそ たら、てこでも動きさうになかっ おぎんは身かもつて引さめた。 「五郎兵衛さん」 る事ちやれえ、 「傷右衛門、案内してくれ、行 二人が立つたうさしてゐるのか ズム浴衣音樂會 あいつ、あたまがお留る 出田先生っくる 顔剤 ユキワリミン時代來る いま評判の 近代的化粧水!

色白く、 香はよしサツバリとして キメ細かに

お白粉のトキ水に

殿方のヒゲソリ後

吹出物、色黑 の悩みを取り去ります

今迄の化粧水とは全然ちがつた魅力のある難効をもつ た化粧水!これが今大評判の顔劑ユキワリミンです 近代女性はユキワリミンのたゞ一滴で

無賞課題―、ユキワリミンの板にコキワリミン」 「大きない新聞名とな明記の事(答の前に解答と入れた名とない新聞名とな明記の事(答の前に解答と入れた名及い新聞名とな明記の事(答の前に解答と入れた名を一一銭貼付開き到て本輔東京芝高輪北町原澤含名を一一銭貼付開き到て本輔東京芝高輪北町原澤含名を一一銭貼付開き到て本輔東京芝高輪北町原澤含名を一一銭貼付開き到て本輔東京芝高輪北町原澤含名を一一検宛正解者一百名に限り贈呈、但し正解者多數の一検宛正解者一百名に限り贈呈、但し正解者多數の場合は慶正海流により決定す)透外者全部に對し優場合、表記の文は入れれる。 「共行、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない、大きない。」 「大きない、大きない。」 「大きない、大きない。」 「大きない、大きない。」 「大きない。」 「大きない。 「 有に店品粧化店鄭

限りなく朝かに

後屋飾店 意装

本品の特徴は 有効に配列すど 試給所問職

一粒毎にカルケツトの文子

¥ .50 ¥ 1.00

A腎者がス、 營養食料品の推獎

メル滋養のお菓子

横井建築事務所

を期してホテル使命の努力に邁進致しますれば を持ち朝にして滿員なるも夕には閑静なるあり 受けられますが幸にして弊ホテルは九十有餘の 御來駕の曉は御寬ぎ被遊樣御願申上ます を騙り御來滿の御華客様にも御旅館御變更致す 客様の御宿泊に副へざる事、間々有るとの一言日滿往來頻繁を告げる秋、弊ホテルは滿員の爲 遼東ホ

大連大山

今日 暑さ知らずのホー クの ール

アナけでヒュー をいからの過りに熱ふ樂しさ…… をいからの過りに熱ふ樂しさ…… をいかない得らるとアアンの特権です アナけでヒュー 1 の見事な飛瀑……

尚ほ!!

それ

! ・七月一日舞断祭の素的な内容近日發表いたします

音を聞い

南京虫、蚤、蝇、 退治には屹度猪印を!! 臭蟲立斃樂粉

マヨネーズに 各食料品店舗貨店 七月十日より サラダに 是非! 

富古繁作 内地土産に 果實羊羹 名物をなか本籍 章6085曲

向上に邁進可致候間倍舊の御愛顧の程顧上候 尚姉妹品 從來の中ノモイルの名稱、商標、權意匠を今回左記の通り相改め益々品質の も ③ 印に改定仕候間今後御買求めの節はマークに御注意の程願上候 悪い虫ども、成郷しやと D L 落花生サラダ油 人の質なら是非が無い

長江の氾濫ご

ただへ又麻、大豆、桐油等の収穫 ただへ又麻、大豆、桐油等の収穫 かってある、米は七月の第一顆収穫期

▲歲入瓊第 經時部 十六萬三千元 臨時部 不明 臨時部 不明 中一七元 十七元

新十七萬二千四百八十七元 計十七萬二千四百八十七元 時縣聲輔助費 四萬三 千元

を控除す

産業界の打撃

成せらめ得る大理事長

輛組聯合會

立院機側代表者さ交渉を重ね、世 説部職事部長は四日間に重って職 職のため去る十八日赴哈した滿飯

北浦市場の様子なざら見ること
北浦市場の様子なざら見ること
北浦市場の様子なざら見ること
北浦市場の様子なざら見ること
北浦市場の様子なざら見ること

が出来なかつたがハルピンは油が出来なかったがハルピンは油を開発した。 四十萬 順の 見込でのさ見られてなり 本年度の石炭のさ見られてなり 本年度の石炭のは疾然振ばずこの秋ごろから

販賣は國際運輸當る

質線を擦來し、去る二十三日以來 | 三萬餘經の時別を持続した。 
「はかられた。」 
「一本の相場を開榜するの大連見海に勤する に似合しからの活況を を類、解釋権に勿論、覚測、憂願 | 三萬餘經の時別をみ、 の 
「一本の職人の大連見海に勤する に似合しからの活況を に似合しからの活況を でいまする。 
に似合しからの活況を になった。 
に似合しからの活況を になった。 
になっ

三変ではこれが 三変ではこれが 一三変ではこれが 一三変ではこれが 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点 一点

酒精抽出法による

大豆油工場建

設

部四善田安

豆粕生產高(二十七日) 三一、〇〇〇秋 八軒 定期除合高 (無 八) 一一、四日對比較 一一一車 二車 十四日 減

安 付 10和0 加美の 10110 十 時 10和0 加美の 10115 十一時 10和0 加美の 10115 十一時 10和0 加美型 10115 10英2 10113 10英2 10113 10英2 10113 10英2 10113 10英2 10113 10英2 10113

取頭

O 11110

包 高 豆 出来来来油

八千箱 二九〇

京株式

為替相場 合留此3分一 海筋直積 三留比3分一 海筋直積 三留比3分一

満鐵會社が<br />
寺兒溝に

円地問題も漸

解決

豆

語を得たが、

無な要素をせたが、一方に於ては、 大型に離った見に黙する歐洲筋の質 では満洲大豆に黙する歐洲筋の質 のでは、 のでは、

年前一時三十

### 返還後の處置如何 順船渠工場が 海軍が開放せぬ場合

大汽では差詰め修理に困惑

る場合を考ふれば大冷震局さし、整望してゐる
を動きが、若し一般に際族せられ、総災工場が新に建設されんこさをあるが、若し一般に際族せられ、総災工場が新に建設されんこさをあるが、若し一般に際族せられ、総災工場が新に建設されんこさをあるが、若し一般に際族で、一般のにはいる。 新會社の職職の修設としたな。 では、しかして振順船集工場返、関係者間に於ては大連が國際都市 では、しかして振順船集工場返、関係者間に於ては大連が國際都市 では、しかして振順船集工場返、関係者間に於ては大連が國際都市 でした。

鶴立崗炭委任販賣

画ウスリー港行の管理なりでは今からたハルビン酸 (無に販河運航に成 近の米弗翁替安によるものである ハルビン商船

烏蘇里港行決行

英米ガソリ 連續値下げ 配當八分弱 商取信總會

飼料粕高率關稅から

獨商豆油に買信

夏枯に珍らしい

活氣

◆・鵬級問題をお覧さしてを実での日滿電民態議会は、もさくへの日滿電民態議会は、もさくへの日滿電民態議会は、もさく

五三一十十七段 月月月月月月初 棉

あるため各方面から注目されてるが、鳥蘇里港連出はこれが最初で

万針で居る 佐藤支配人語る

た記念型常く最早確定的さ見られ

「記念型常く最早確定的で見られ

の業績好刺さ十周年記念を機

「一個年記念を機

「一個年記念を模

「一個年記念を使

「一記念を使

「一個年記念を使

「一個年記念を使

「一個年記念を使

「一個年記念を使

「一

塵 0

お練の歌千萬だが、あれ位の職は何さしても雅巌のそこりは野にすぐに餓壊して下ふやうな工に動るのだ、安いばかりが能でに動るのだ、安いばかりが能でに動るのだ、安いばかりが能で 

大阪期米 前場前前場引 開記者 前送 限 記者 前送 限 記者 前送

東京期米 神戸期米 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所 前場所

君と別れて大学を選手主演の名画 小松龍 龍 女とカ 廿六日。 廿六日封切衛利用下さ 离 E ш 劇悲のンロデマ 活 廿錢 創代時作特活日 ・・・・・・の子愛津高 ・・・・・・の子里達伊 娘の色桃

日 種限 あまりに微彩なため 雌な事業で従来の鬱臓に微すれ組合の業物連絡さ統一と極めて 悲く満城職合会間の連絡し充において行び而らその監督結びない、主さして満城を水活動せず、主さして満城 る各組合業務監査の如き 理事長制に賛意 關係方面で實現を希望 米棉大暴騰で

綿糸五六圓昻騰

大連は總賣り人氣

職く職果職でも事情 までは中島機相が 就ては中島機相が

事業擴張に着手六合成公記紙廠

今期記念配當か

創業十周年を期し―

る帝國政府代 準 節蔵

市

況(井七日)

産

大阪短期 大阪短期 滿鐵斯株 滿鐵斯株

和林 六十八圓三十錢

秦天思(秦 安 地 )

鈔

現物

天

株(聢り)

相

調

滿銀業績好轉し

海上巡回展覽會

て寺見溝頭道用地一萬坪に建設す 工場の使命を開 (東に記上し、約百萬圓の工費を以 吹めて滿瀬から 、数百萬圓の工費を以 吹めて滿瀬から 、本子解無料に下

大連には七月下旬廻航

用地 使用問題から關東殿から無線では早くこして開東殿から無線が変遣用地は清線が繁進用地は清線が繁進用地は清線が繁進用地は清線が繁進用地は清線が繁進用地は清線が繁進用地は清線が繁進用地は清線が大豆油工場が

けてゐる

日印交

代表任命

●…一應だもな言分だ、この監論 来してる小包問題などにも要論 来してる小包問題などにも要論 をしてる小包問題などにも要論 をしてるかを問題などにも要論

内地様らず 大新一個七十銭高、維新一個六十銭高、維新一個七十銭高、維新一個六十銭高、維新一個六十銭高。 リ東京短期の東新は一個十銭高の リ東京短期の東新は一個十銭高の 上百個豪栗せた入れたが常市は組 二百個豪栗せた入れたが常市は組 二百個豪栗せた入れたが常市は組 に二十銭安に引け滿練新のみ解り

二二先

交易 交易 元 元 元 元 元 引

上海 (高大田) は廣東筋の利線質物ありて下げ支 (1) 大連 (高大田) は廣東筋の利線質物ありて下げ支 (1) 大連筋質氣銀行も安値に 1 大連筋質氣銀行も安値を狙っ (1) 大連筋質氣銀行も安値を狙っ (1) 大連筋質氣銀行も安値を狙っ (1) 大連筋質氣銀行も安値を狙っ (1) 大連筋質系銀行も安値を狙っ (1) 大連筋質系銀行も安値を狙っ (1) 大連 (1) 大声 海標金

相場

八八四元八 八八八元元 八八八元元 八八八元元 九八八元九

になれば中観の二十五銭で前週差上げました謝恩券を 十銭なれ 常

盤 大連大山土

の世の中

! 5打騎一の解認洋西對線光人發 信示 徐子 「寛

斯維門光三郎

(九各限五六個高ご奔騰・常市はマッカがの利喰ひ急ぎを輸入屋筋の ・ 経動 八月限 二〇五三 一〇 同 一 一月限 二〇五七 一〇 同 同 同 二〇四四 九〇 同 同 同 二〇四四 九〇 同 同 二〇四四 九〇 同 同 二〇四四 九〇

純緑積入受 益越立

江戸城心中

龍墨の多 配等。

(博亨方刷日丁四町建設市建大

九四四〇枚九四〇枚

公公公 等 等 等 号 分 付

各地

す

完年度に過ぎる大同二年五、六二 「奉天電話」熱神省公署では大同

知的の大独勝な人 門、先限八十三四 門、先限八十三四

高

4次四0三話電

本 二四衛三一六三原 車車車車車 産 

延いて我對支貿易にも影響ー

■五十銭、大洋九十六四二十五銭 本報銀塊は組育、五畳さも八分の 本書、倫敦八分の一高さ取り、上 等は日米、米日さも同事、孤畑九十六 十七圓二十二銭五厘、漁畑九十六 十七圓二十二銭五厘、漁畑九十六 當市駐 錢

發送高 急震震 卜魚下

一大学の電水は銀底人力では如何ですると一般に、一般では、大学の電水を開かる。 ままでは既に決議しているのでは、 一の大学の電水は銀底人力では如何では、 一般では、 一

松原鮮

日來連豫定 のため二十六日夜

七〇五百標

麻袋弱保合

